

広 報 費

小計 1595,834 円

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	75372	円	備考	1/2 按分
16001					

領 収 証

町田市議会 諸派 様

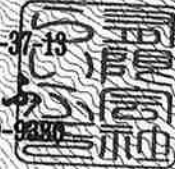
No. _____

金額									



内訳 振込引当 但 21年12月号
 現金 _____ 2022年 4月 9日 上記正に領収いたしました
 小切手 /
 手形 /

〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13
 有限会社 らい
 TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9380



消費税額等(%) _____

コク白 54-390

$$¥75372 \div 2 = ¥37686$$

16002

領 収 証

町田市議会 諸派 様

No. _____

金額									



内訳 振込引当 但 22年1月号
 現金 _____ 2022年 5月 8日 上記正に領収いたしました
 小切手 /
 手形 /

〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13
 有限会社 らい
 TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9380



消費税額等(%) _____

コク白 54-390

$$¥75372 \div 2 = ¥37686$$

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	150,744 円	備考	1/2 按分
16003				

領 収 証

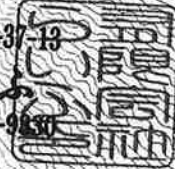
町田市議会 諸派 様

金額									
									¥ 75,372



内訳 右振込にて 但 2022年2月号
 現金
 小切手 2022年 7月 11日 上記正に領収いたしました
 手形

〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13
 有限会社ら い
 TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9330



係印

$$¥ 75,372 \div 2 = ¥ 37,686$$

16004

領 収 証

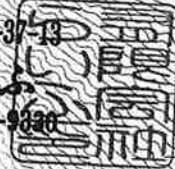
町田市議会 諸派 様

金額									
									¥ 226,116



内訳 右振込にて 但 2022年3月号, 4月号, 5月号
 現金
 小切手 2022年 8月 8日 上記正に領収いたしました
 手形

〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13
 有限会社ら い
 TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9330



係印

$$¥ 226,116 \div 2 = ¥ 113,058$$

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	75372 円	備考	1/2 按分
16005				

領 収 証

町田市議会 諸派 様

金額									
									75372

内訳 お振込にて 但 2022年 6月号
 現金
 小切手 2022年 10月 14日 上記正に領収いたしました
 手形



〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13
 有限会社 らい
 TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9390



係印

$$¥ 75.372 \div 2 = ¥ 37.686$$

16006

領 収 証

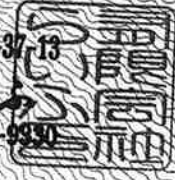
町田市議会 諸派 様

金額									
									75372

内訳 お振込にて 但 2022年 7月号
 現金
 小切手 2022年 11月 5日 上記正に領収いたしました
 手形



〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13
 有限会社 らい
 TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9390



係印

$$¥ 75.372 \div 2 = ¥ 37.686$$

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	114,818 円	備考	1/2 按分
16007				

領 収 証

町田市議会 諸派 様 No. _____

金額	¥	7	5	3	7	2
----	---	---	---	---	---	---



内訳 振込にて 但 2022年8月号

現金

小切手

手形

2022年12月10日 上記正に領収いたしました

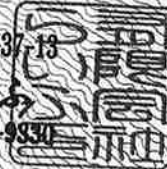
消費税額等(%)

コクヨ 74-390

〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13

有限会社らい

TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9330



係印

$$¥ 75372 \div 2 = ¥ 37686$$

16008

領 収 証

町田市議会 諸派 様 No. _____

金額	¥	1	5	4	2	6	4
----	---	---	---	---	---	---	---



内訳 振込にて 但 2022年9月号, 10月号

現金

小切手

手形

2022年12月30日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)

コクヨ 74-390

〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13

有限会社らい

TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9330



係印

$$¥ 154264 \div 2 = ¥ 77132$$

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	77,132 円	備考
16009			

領 収 証

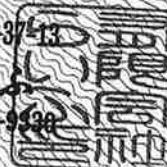
町田市議会 諸派 様

金額									
									¥ 154,264



内訳 お振込 但 2022年11月号, 12月号
 現金
 小切手 2023年 3月 12日 上記正に領収いたしました
 手形

〒252-0137 相模原市緑区二本松1-37-13
 有限会社 らい
 TEL 042-760-9383 FAX 042-760-9438



消費税額等(%)

コクヨ 74-390

$$¥ 154,264 \div 2 = ¥ 77,132$$

※ 領収書は重ねて貼付しない。
 ※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 按分
$730090 \div 2 = 715045$				

16010

領 収 書

2022年04月06日

町田市議会 諸派 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC29452914	品名：議会レポート2022年1月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
 ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15,045 円	備考
¥30,090 ÷ 2 =		¥15,045	1/2 按分

16011

領 収 書

2022年05月13日

町田市議会 諸派 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしく願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC29840822	品名：議会レポート2022年2月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
 印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
 ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 按分
-----	-----	---------	----	--------

$$1/2 \times 30090 \div 2 = 15045$$

16012

領 収 書

2022年06月09日

町田市議会 諸派 御中

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC30133843	品名：議会レポート2022年3月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	¥ 15045 円	備考	1/2 検分
-----	-----	-----------	----	--------

¥ 30090 ÷ 2 = ¥ 15045

16013

領 収 書

2022年06月30日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数 量	単 価	金 額
PAC30377503	品名：議会レポート2022年4月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 按分
-----	-----	---------	----	--------

¥ 30090 ÷ 2 = ¥ 15045

領 収 書

16014

2022年06月30日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC30377655	品名：議会レポート2022年5月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 半分
-----	-----	---------	----	--------

7 30090 ÷ 2 = 7 15045

16015

領 収 書

2022年08月21日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントバック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC30887745	品名：議会レポート2022年6月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	150.45 円	備考
			1/2 接分

¥30090 ÷ 2 = ¥15045

16016

領 収 書

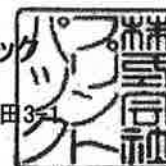
2022年09月12日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC31143149	品名：議会レポート2022年7月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 接分
-----	-----	---------	----	--------

¥30090 × 2 = ¥15045

16017

領 収 書

2022年10月14日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数 量	単 価	金 額
PAC31528711	品名：議会レポート2022年8月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
 印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
 ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 按分
-----	-----	---------	----	--------

$$¥ 30090 \div 2 = ¥ 15045$$

16018

領 収 書

2022年11月23日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC32033924	品名：議会レポート2022年9月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
 印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
 ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 按分
-----	-----	---------	----	--------

$\frac{1}{2} 30090 \times 2 = \frac{1}{2} 15045$

16019

領 収 書

2022年11月18日

町田市議会 御中 小関重太郎 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック
 〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード	納品場所 ご指定場所
御請求金額 30,090円 (税込)	納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC31983034	品名：議会レポート2022年10月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
 ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考
			1/2 接分

$\yen 30,090 \div 2 = \yen 15,045$

166 20

領 収 書

2023年01月06日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

株式会社プリントパック

〒617-0003
 京都府向日市森本町野田3-1
 TEL 0120-977-920
 FAX 075-935-6890



平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願い申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC32528491	品名：議会レポート2022年11月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
 ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	15045 円	備考	1/2 接分
-----	-----	---------	----	--------

$$¥ 30090 \div 2 = ¥ 15045$$

1602/

領 収 書

2023年01月06日

町田市議会 諸派 御中 小関重太郎 様

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 30,090円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC32528642	品名：議会レポート2022年12月号 A4 / 両面4色 / コート90 / 19,000部 × 1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	30,090	30,090
合 計				30,090

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

任期4年間を振り返って

2018年3月に町田市議会議員（2期目）に着任してから、もうじき4年になります。最近特に時間の流れの早さを感じ、あっという間に真冬になってしまい寒い日が続いていますが、地域の皆さまは元気にお過ごしでしょうか？

重太郎はこの4年の間、市議会議員の任務を果たすために①地域の声を町田市に届けカタチになるように取り組む ②市政や自分の活動をこまめに報告するをモットーに、広く地域の声を伺うことを心掛け、また、地域の皆さまへは毎月の議会レポートにてご報告することを徹底して取り組んで参りました。

公約として掲げた内容には、医療や福祉、子育てや教育、まちづくりや道路、環境などがあり、実現できたものもあれば、奮闘中のもものもあります。いずれも取り組み方を振りかえって検証し、実現に向けた改善策を練りながら取り組んでいます。このような取り組み方ができたのは、何よりも地域の皆様や市の議会・各部署の職員とたくさんのコミュニケーションをさせて頂いたおかげだと感じています。

今回の2021年12月号は、地域の皆様への感謝を込めてカタチになったものを振り返りとしてお伝えしたいと思えます。



2021年12月号
あったか年越しそば号

～医療機関のシャトルバスが開通したこと～

2018年4月2日、八王子みなみ野駅と八王子医療センターを結ぶ無料シャトルバスが開通されました。相原駅から八王子医療センターに行くバス開設は重太郎にとって重点公約でした。

「市にはとにかく行動をしてもらいたい」と市議会で発言したのは2016年12月の定例会です。

その後、市の部長は医療センターにシャトルバスのお願ひに行ってくれました。

医療センターも、バス会社や市役所など関係機関と調整をして、相原駅からのシャトルバスを目指しました。しかし、採算やバス会社との協議で、どうしても越えられない課題があり、結果的に相原駅から一駅隣の八王子みなみ野駅から、永生病院→みなみ野病院→そして医療センターとの共同運行のシャトルバスという形になりました。



←八王子医療センターで面談した時の写真。手にはシャトルバスのイラストです。

重太郎：市民の声を市に気づいてもらうために病院やバス事業者、市役所と連絡を密に取り合って前に進めました。更なる利便性向上を目指します。

～道路の白線を500m以上、引き直したこと～

多摩境通りの久保ヶ谷戸から上がった「小山ヶ丘小学校西」から国道16号につながる「相原坂上」にかけて、2車線にもかかわらずセンターの白線が消えてしまい、2車線なのか1車線なのか分からず車を走行する上で大変危険との声を頂きました。

さっそく町田市役所の道路部に出向き、状況の確認とともに補修のお願いをしたところ、警察からも危険なので補修して欲しいという要望があったこともわかり、2019年2月25日に長距離にわたった補修工事が実現しました。

センターの白線が直りました！→
(もう安心です！)



重太郎：市は気づいていても、市民の声がないと動かない。市民の声がいかんにか市に届いていないか。という事を実感しました。積極的に双方コミュニケーションを行います！

～多摩境駅前交番開設に向け、手探りで要望したこと～

多摩境駅前交番の開設も重点公約の一つでした。安心して生活するためにも頂番の存在は大きいものです。不安に思う地域の皆さまと同じ気持ちで時間をかけて要望活動を続けて参りました。多摩境駅前交番に関しては議会質問や都議への働きかけも多く行いました。その結果、2019年の12月定例会の一般質問で交番設置に向けて具体的な検討をはじめたと答弁を得ることができました。

その後の2021年12月議会の一般質問では、スケジュール通りに行く前提で小山多摩境公園内に、2023年秋頃運用開始を想定しているとの答弁も得ています。

重太郎：最初は行政側の回答も「長らく都内で交番が新設されていない」など。つれなくて、本当にカタチになるのか不安でした。粘りよく取り組みます！

保守の会・町田市議会各派の議員を
養成している会派であり、
政教に依存せず町田市の歴史や文化
を大切にする町田市民生活の更なる向上
を目指し行動して参ります。

～土砂災害に必死に取り組んだこと～

2019年10月12日は午前中から雨脚が強く、重太郎は境川と避難施設の確認から一日をスタートしていました。その後、消防団活動で土砂崩れの一報を受けて現地へ向かい土砂の撤去作業に従事し、土砂の撤去を行って一度は詰所に戻ったのですが、水道局の方に状況を説明に行くということで随行員として現場に戻った数分後に道路が崩落してしまいタイミングが悪ければ巻き込まれているところでした。町内会館も大きなダメージを受け災害の恐ろしさを身に染みて感じました。

台風が去った後は、崩れた道路や斜面、そして被災した町内会館を早急に復旧させることが急務でした。

何度も議会での発言や要望を出したのですが、なによりも近隣住民や地元町内会の皆様が何度もコミュニケーションに時間を費やしてくださり、町田市が理解をしてくれて予算の確保等の努力をしてくれたおかげで

2021年3月に完全復旧することができました。

重太郎：最初は大変でしたが次第に地元から励ましの声も頂き有難かったです。復旧して会館が綺麗になり立派な擁壁が出来たときは嬉しかったです。



改修イメージ図

～市民が安心・快適に暮らせる河川に～

要望を町田市以外の行政機関にも働きかけたこと

町田市には5つの河川（鶴見川、恩田川、真光寺川、麻生川、境川）が流れていますが、この中で重太郎への要望が一番多いのは「境川」です。

主要要望は、①河川改修や護岸工事 ②被災した場所の復旧 ③河川管理（竹木の伐採、草刈など）④河川管理用通路の舗装となりますが、



町田市内を流れる河川を管理している“河川管理者”は東京都と神奈川県となるため、市議会議員の立場では東京都や神奈川県に直接要望できない、というのが一番悩ましいことでした。

それでも、何かしら町田市民の声を伝えようと「境川の早期改修と令和元年台風第19号による早期復旧等に関する意見書」を市議会に提案し全員一致で可決。意見書は河川管理者に送付して頂きました。

～中学校給食センター開設のこと～

町田市の中学校給食に関しては市議会でも様々な意見があり、試行錯誤を重ねて今のお弁当給食に関して無料試食会が開かれたこともありました。

中学校給食センター整備に関して、「中学校給食センター整備に関する基本的な考え方」で以下のスケジュールが示されました。

- 【堺エリア】2024年度（2学期予定）
- 【鶴川エリア】2024年度（2学期予定）
- 【町田・忠生・小山エリア】2025年度（1学期予定）
- 【南エリア】2025年度（2学期予定）

重太郎：4年間の取り組みを振り返ってみると、町田市の生活の中で起こる問題や課題は、自分ひとりの力だけで解決することはない。ということがよくわかります。市民の皆様や市の職員、議会の議員それぞれと多くのコミュニケーションと検討の結果がよりよい市政につながることを痛感しております。大切なことに気づきを与えてくれた皆様に心から感謝を申し上げますとともに、積極的に活動してまいります！



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ（自然豊かな場所です）
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学（社会科学部）卒業 就職氷河期（家業の手伝いに奮闘）
- 2005年 電子部品製造会社経営（29歳で経営者を経験）
- 2009年 電気通信大学（電気通信学部）卒業（不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を学んだのは大収穫）
- 2013年 イベント会社設立（大学の先輩のイベント会社で修業まわしを学ぶ）
- 2014年 町田市議選2391票で初当選（保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました）
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任（～2020年）
- 2020年 文教社会常任委員長就任

所属会派 保守の会

- 議会役職等
- ・文教社会常任委員会 常任委員長
 - ・災害対策委員会 副委員長
 - ・議会運営委員会 委員

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ会員
- ・一般社団法人町田青年会議所OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 団員

重太郎：全員一致で可決するため、町田市議会の各会派の皆さまにご理解頂けるようコミュニケーションしています！

重太郎：文教社会常任委員長の自分は、委員会の議論が自由闊達、円滑に進むよう心がけ一人の議員としても給食センターがスムーズに開設できるよう皆様の声を最後までお届けして参ります。

発行：保守の会

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482



励ましのお言葉、ご意見、ご要望など市民の皆さまの声をお待ちしております。

3月議会が開催されました

～3期目も変わらず、地道な活動を続けます～

2月20日の町田市議会議員選挙では5,950票のご支持を賜り、49人中3位で当選させて頂きました。

公職選挙法の規定で“当選のあいさつ”（お礼）は出来ませんが、感謝の気持ちを忘れず日々精進し職責を果たしていく所存です。

議会活動・政治活動・地域活動など、さまざまな活動に積極的にチャレンジし、議会レポートで毎月、報告させて頂きます。

3月9日には、議長・副議長選挙が行われ、議長に戸塚正人氏（まちだ市民クラブ・5期）、副議長にいわせ和子氏（選ばれる町田をつくる会・5期）が選ばれました。

重太郎を期待する声も若干、感じましたがまだまだ3期目(^_^; しっかり議員としての仕事に打ち込みます！

ちなみに新しい議席番号は23番目です。ここから皆さまの声を発信して参ります！

～会派は“諸派”になりました～



矢口議員と諸派の会派結成届を提出しました！



委員会は、健康福祉常任委員に就任しました。運営側の委員長ではなく、市民の声を代弁する委員となるので、皆さまの声を強く伝え議論してきたいと思ひます。

会派とは、市議会の中で行動を共にする同志的グループです。

おぜき重太郎は、同じ日本維新の会に所属の矢口まゆ議員（2期）と2人で会派結成届を提出しました。

しかし、町田市議会では所属議員3名以上でないと正式な会派として認められないため、2名の私たちは諸派の扱いとなります。

諸派の場合は、議会運営委員会の委員を出せないなど一定の制約がありますが、少数ならではの利点を活かしながらみのない市民に寄り添った発言をしていきたいと思ひます。

以前、議会レポートに書いた「市長や町田市の執行部に対し建設的な議論ができる議員を目指」す姿勢に変わりありません。

重太郎：初心を忘れないために「町田市議会の仕事」という資料を右側に掲載しました。

市民の皆さまにプラスになる事柄は、合理的な根拠を示し、町田市の計画に盛り込んでもらえるよう活動して参ります。

おぜき重太郎



2月22日に当選証書を受け取りました。



2022年1月号
福寿草、春近し号



町田市議会の仕事

市議会には、たくさんの仕事があります。主なものは以下の5つです。

- ①市の決まり（条例といいます）を決めます。
- ②市の仕事をするために必要なお金の使い方（予算といいます）を決めます。また、そのお金が正しく使われたかどうか（決算といいます）を調べます。
- ③市の仕事が市民のために行われているかどうかを調べます。
- ④国や東京都に対して、こうして欲しいという意見を出します。
- ⑤副市長など、大切な役職につく人を市長が決めるときに賛成か、または反対かを決めます。（同意といいます）



議場



諸派（おぜき・矢口）は日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない、市民に寄り添った立場で活動を続けます。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

～2022年度予算において重点的に取り組む事業～

町田市には“町田市5ヵ年計画”と呼ばれる実行計画があります。この計画には“重点事業”が定められており、予算編成に大きな影響を与えています。この重点事業の実現のために承認された予算は以下の通りです。

Table with 9 rows of budget items and callouts. Row 1: 赤ちゃんに選ばれるまちになる (3億7,834万円). Row 2: 未来を生きる力を育み合うまちになる (14億8,327万円). Row 3: 自分らしい場所・時間を持てるまちになる (1億1,664万円). Row 4: いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる (8億9,178万円). Row 5: 人生の豊かさを実感できるまちになる (1億1,754万円). Row 6: つながりを力にするまちになる (5億5,936万円). Row 7: ありのまま自分を表現できるまちになる (6,716万円). Row 8: 思わず出歩きたくなるまちになる (38億1,503万円). Row 9: みんなが安心できる強いまちになる (1億7,925万円).



おぜき重太郎 プロフィール

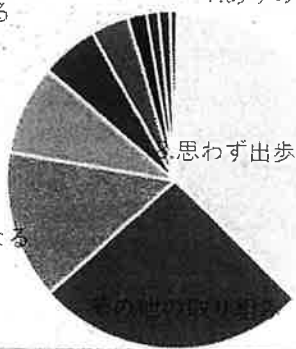
1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ (自然豊かな場所です)
1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
2000年 早稲田大学 (社会科学部) 卒業 就職氷河期 (家業の手伝いに奮闘)
2005年 電子部品製造会社経営 (29歳で経営者を経験)
2009年 電気通信大学 (電気通信学部) 卒業 (不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を学んだのは大収穫)
2013年 イベント会社設立 (大学の先輩のイベント会社で修業まじおこしを学ぶ)
2014年 町田市議選2391票で初当選 (保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
2018年 建設常任委員長就任 (~2020年)
2020年 文教社会常任委員長就任
2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属党派 諸派
議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体
・東京町田東ロータリークラブ会員
・一般社団法人町田青年会議所 OB
・町田市消防団第五分団第四部 副部長

重太郎: “町田市の予算”と一口に言っても、“予算概要説明書”だけで400ページもあり、その中の事業一つ一つが意味があって予算がついたものです。また、町田市の業務は非常に広範にわたります。“重点事業”だけでも9つの政策から成り立っています。“重点事業”をただ箇条書きにしても仕方ないかな、とも思ったのですが、やはり一回は町田市の“重点事業”とはどんなものなのか市民の皆さまにお示しする必要があると考えました。特にご説明が必要なものは改めてピックアップして記事に致します。

- 5.人生の豊かさを実感できるまちになる
9.みんなが安心できる強いまちになる
1.赤ちゃんに選ばれるまちになる
6.つながりを力にするまちになる
4.いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる
2.未来を生きる力を育み合うまちになる
3.自分らしい場所・時間を持てるまちになる
7.ありのままの自分を表現できるまちになる
8.思わず出歩きたくなるまちになる



詳細内訳は市のHPをご参照ください→



3月議会の一般質問について

～地域の課題を丁寧に取り上げて参ります～

一般質問では、議員一人あたり60分の時間が与えられ、市政全般に渡り自由に質問することができます。議員はこの一般質問を通じて、市民の皆さまから頂いた疑問や要望にお応えするため役立てています。今回は、選挙後の初めての一般質問となり、3つの項目について取り上げて来ました。今回は紙面の都合で1つだけピックアップして概要をお知らせいたします。（他の2つは次号にてご報告致します。）



おぜき重太郎 (我派)
3月28日に一般質問のため登壇しました。

おぜき重太郎



2022年2月号
春の訪れとマンスル

質問1. 相原駅東口駅前広場整備に伴う駅前拠点の整備について

「町田市相原駅東口地区まちづくり構想」が2020年3月に策定されました。その中の駅前ゾーンの整備方針では「駅前広場を整備し、ゆとりある空間を整備することにより、多世代間が活動できる空間を創出すること」また、「敷地の一体的な土地利用、施設整備を促進し、地域の拠点性や商業機能を向上させること」を謳っています。しかし「地域の拠点性や商業機能の向上」という面では、具体的なイメージが湧いてくるレベルに達していないのが実状です。相原駅については、現在、駅前には市営駐輪場、交番、飲食店、商店、民間駐車場などの土地利用がありますが、住民の皆様のニーズに対応できているかという点と不十分な点があります。重太郎は市有地や民間の力を一体的に活用した“まちづくり”によって、今後、相原駅周辺が町田市の東の玄関口として新たに発展するチャンスがあると考えています。今回の質問を第一歩を踏み出す起爆剤にしたいと考え、少し具体的に掘り下げた質問をしました。（具体的な質問内容は次回の議会レポートにてご紹介いたします）

相原駅東口のことだけでなく、西口の商業施設の状況についても町田市の認識を確認してきました。

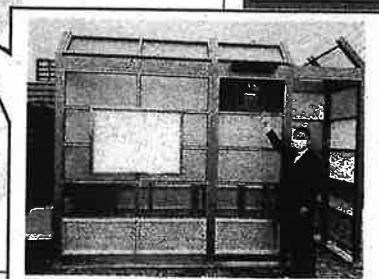
多摩境駅周辺が「美化推進重点区域」・「道路等路上喫煙禁止区域」に

多摩境駅周辺で、ポイ捨てやタバコの路上喫煙をなんとかしてほしいというご要望をたびたび受けていました。重太郎も2019年9月議会の一般質問に取り上げ問題提起し、地元の皆さまと広く意見交換を重ねて参りました。

その後、町田市は地元町内会・自治会など関係機関との話し合いを重ね、2022年4月15日から多摩境駅周辺を「美化推進重点区域」および「道路等喫煙禁止区域」に指定しました。町田駅、鶴川駅、成瀬駅に続き4番目となります。



重太郎：区域指定は、行動の制限につながるため慎重に検討を進める必要がありますが、今回の決定については、市と住民が丁寧に要望についてを話し合い続けた結果、カタチとなりました。（潜在的な課題を顕在化させることで解決に結びつけることを心掛けました。）



↑駅前の指定喫煙所



←巡回員がポイ捨てや喫煙の見回りをします。区域内の喫煙は指定喫煙所をご利用ください

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

多摩都市モノレール“延伸ルート選定”のこと



報道でご存じの方も多いと思いますが多摩都市モノレールのルートが選定されました。桜美林学園、小山田桜台、日大三高、野津田高校、町田陸上競技場を通るルート（B案）です。

しかし、ルートが選定されても、すぐ開業しないため、「一体いつ通るのか」ご不満の方も多いと思います。

それに対して東京都は、町田市に対し「沿線まちづくり構想を策定するなど、需要の創出に資するまちづくりの深度化を促していきます。」「収支採算性の更なる精査等を行う」と言っていますが、明確な予定は示されていません。

重太郎：モノレールを取り巻く課題をオープンに分かりやすくお伝えして行きたいと考えています。把握している課題に①道路用地の取得、②モノレール沿線まちづくり構想の策定③交通網再編などがあり、議会を通じて得た情報を市民の皆さまに発信をしていきたいです。

ごみ収集車の火災防止にご協力を！

2022年2月21日に、完成したばかりの町田市バイオエネルギーセンターにおいて火災が発生しました。リチウムイオン電池等の発火による可能性が推定されています。

さらに2022年3月12日と15日には、ごみ収集車の車両火災が発生しました。ごみ収集課に確認したところ、年10件とはいかないまでも、年数件は町田市でもごみ収集車の火災が発生しており、原因は燃えないゴミの中のスプレー缶やライター、またはリチウムイオンバッテリーの可能性が推定されています。



火災が発生した収集車から出てきた内容物（ライターやスプレー缶）が見られます。

火災の原因となるごみ ～分別方法を覚えよう！～

○スプレー缶やカセットボンベは「カンごみ」です。

※特別指定団体 [小山田桜台、公社森野住宅、シーアイハイツ、都営武蔵岡住宅、玉川学園と東玉川学園の一部] では、スプレー缶・カセットガスボンベは「有害ごみ」になります。

○ライターは「有害ごみ」です。

○モバイルバッテリー等の小型充電式電池（単体電池）

一般社団法人JBRCのリサイクル協力店に設置された「充電式電池リサイクルBOX缶」等で回収しています。

協力店はこちらのQRコードから探せます→

※リサイクルマークがない電池や破損した電池は町田市ごみ収集課（042-797-7111）へ相談してください。



○携帯電話やスマートフォンの小型充電式電池

「モバイル・リサイクル・ネットワーク」などで回収が推進されており、各社のショップなどで携帯電話・スマートフォンと一緒に回収しています。

○電池を取り外すことができない小型家電

市民センターかコミュニティセンターの小型家電改修ボックスに入れれば回収してもらえます。入らない大きさの場合は、リサイクル広場（地域リサイクル広場を除く）で回収しています。



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ（自然豊かな場所です）
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学（社会科学部）卒業 就職氷河期（家業の手伝いに奮闘）
- 2005年 電子部品製造会社経営（29歳で経営者を経験）
- 2009年 電気通信大学（電気通信学部）卒業（不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を知ったのは大収穫）
- 2013年 イベント会社設立（大学の先輩のイベント会社で修業まじおこしを学ぶ）
- 2014年 町田市議選2391票で初当選（保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました）
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属党派 諸派

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ 会員
- ・一般社団法人町田青年会議所 OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長



火災が発生した収集車

重太郎：実際に火災の損害が発生しているため、議会レポートを通じて、発火のおそれがあるごみ（充電式バッテリー、スプレー缶等）の正しい分別を呼び掛けようと思い記事にしました。町田市には分かりやすい分別の周知をお願いして参ります。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは特許登録商標です。



励ましのお言葉、ご意見、ご要望など市民の皆さまの声をお待ちしております。

6月議会がはじまります

～一般質問について～

市議会の“一般質問”とは、議員一人あたり60分の時間が与えられ、市政全般に渡り自由に質問することができる時間のことです。議員はこの一般質問を通じて市民の皆さまから頂いた疑問や要望にお応えするため役立てます。

今回の通告内容（2022年5月31日時点）

1. 町田市 大地沢青少年センターの将来像について
2. 多様な広域連携促進事業について
3. 町田市の熱中症対策について

今回は3項目、質問の通告をしました。見ての通りジャンルは自由です。市民からの要望を質問にして町田市に届けることもあります。



2022年3月号
ひらりチョウチョ号



↑大地沢青少年センターの正面。自然の魅力あふれる場所ですが、その魅力を十分に活かしきれていない現状がありました。指定管理者制度を活用しながら新たな大地沢を目指します！

1. 大地沢青少年センターについて

大地沢青少年センターは2023年4月1日から「大地沢自然交流サイト」という名称に変わります。名前が変わるだけでなく指定管理者制度を導入し「民間活力を導入し、大地沢の魅力を活かした施設運営」を目指すこととなります。これは制度として大きな変更になるので町田市が目指す大地沢の方向性について確認してきます。

2. 多様な広域連携促進事業について

重太郎は相模原市との広域連携強化を活動の一つの柱に位置付けてきました。このたび、総務省の「多様な広域連携促進事業」に、相模原市・八王子市・町田市が提案したものが採択されたとのことなので、その中身について質問をしてきます。

3. 町田市の熱中症対策について

これから夏から秋にかけて非常に暑い時期になります。これは熱中症が非常に心配される時期です。そこで、町田市が取り組んでいる熱中症対策について質問してきます。マスク着用のあり方についても確認してこようつもりです。

↑町田市・相模原市・八王子市は見ての通り隣り合っています。生活圏が重なることは当然のことですね。出来ることから3市協力し合って住民サービスの向上を目指していきましょう。

※指定管理者制度は、公の施設について、民間事業者等が有するノウハウを活用することにより、市民サービスの質の向上を図っていくことで、施設の設置の目的を効果的に達成するため、2003年9月に設けられた制度です。この制度により、施設の管理権限（利用承認）などについても、委任することができるようになりました。

重太郎：一般質問は“本会議”という市議会が一番大切な場で市に質問が出来る貴重な機会です。市民の皆さまに負託を受けた者として、市民の声を取り入れながらしっかりと質問して参ります。

～ロケ支援と町田市

“6/11のプラタモリ”で町田市が紹介される～



町田市では、映画・テレビドラマなどで市内の公共施設を使用する際のロケーション支援を行っています。



町田美師池公園四季彩の杜 西園



小野路宿里山交流館

↑本当は実際のNHKのテレビ画像を掲載したいのですが、許可を得ることが難しいので町田市HPロケ支援ページの画像を掲載しました。

町田市がテレビで紹介されることと議会レポートにどう関係があるのかとご指摘を頂きそうですが、実は町田市には「観光まちづくり課」という部署があり、町田市内でのロケ（ロケーション撮影）支援として公共施設でのロケのつなぎ役など果たしています。

6月11日のプラタモリで町田市が取り上げられますが、2021年11月10日のNHK Eテレ「趣味どきっ！」でも小野路宿里山交流館を活用して頂いた実績もあります。



町田市内でロケ可能施設はこちらです！50ヶ所あります！！

※QRコードは御デンソーウェアの登録商標です。

重太郎：市民の皆さんも自分たちが住む町田市に愛着をお持ちだと思います。テレビや映画で町田市が取り上げられることは、住んでいる私たちにとって誇りになりますから、積極的な支援をお願いしたいと思います。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

諸派（おぜき・大目）は町田市の会の所属の議員3名で構成している町田市議会内の改革グループです。じがらみのない、市民に寄り添った立場で活動を行います。

3月議会の一般質問について②～地域課題を丁寧に取り上げます～

質問1. 相原駅東口駅前広場整備に伴う駅前拠点の整備について

相原駅では、現在、駅前には市営駐輪場、交番、飲食店、商店、民間駐車場などの土地利用がありますが、住民の皆様のニーズに対応できているかという点と十分な点があります。重太郎は市有地や民間の力を一体的に活用した“まちづくり”によって、今後、相原駅周辺が町田市の東の玄関口として発展するチャンスがあると考えています。

重太郎：駅東口の駅前拠点整備にあたり、駅前の自転車駐輪場や線路沿いの市有地についてどのような活用を考えていますか。

都市整備担当部長：駅東口周辺において、町田市が持つ2つの市有地については現在、駅東口自転車駐輪場および堺市民センターの臨時駐車場として利用しています。そのため、用地の利活用につきましては、慎重に検討する必要があると考えています。今後、東口駅前広場街区の一体的な土地利用の検討と合わせて、地域や駅利用者の声を伺いながら、まちづくりにおいて最適な活用方法を検討していきたいと考えています。

重太郎：町田市のいう「東口駅前広場街区の一体的な土地利用の検討」という言葉に着目したいと思います。町田市は賑わいをもたらす住民の利便性を高める東口駅前広場街区の“拠点性”向上に力を尽くしてしてほしいと思います。

質問2. 大戸踏切立体交差及び道路拡幅事業に伴う相原駅西側の商業施設の状況について

町田市内には「買い物空白地区」ともいうべきお買い物しにくいエリアが散見されます。高齢化が進むことによってこの問題はさらに顕在化する可能性があるため、今の段階から生活必需品を取り扱う商業施設を誘致するためのインセンティブ制度を検討する必要があると重太郎は考えます。

重太郎：相原駅西側が買い物空白地区となった場合、高齢者や身体が不自由な方は買い物ができなくなってしまいます。市が出来る支援はないですか。

都市づくり部長：町田市では、買い物に不便を感じている高齢者を支援することを目的に「町田の買い物支援に関する社会資源」の冊子を作成しています。この冊子には市内全域の電話注文で宅配してくれる店舗や移動販売を行っている店舗など、相原地域を含む101件の情報を掲載しています。

このほか、自分で買い物に行きたいと希望する方への支援として、相原地区では、現在2箇所、地域住民と事業者が協働して、移動が困難な高齢者等を対象に近隣のショッピングセンターまでの送迎を実施しています。

質問3. 町田市新たな学校づくり推進計画における特別支援学級の実環境整備について

町田市で特別支援学級に在籍する児童・生徒数は1998年度と2019年度を比較すると小学校では約3倍、中学校では約4倍と増加傾向にあります。

町田市教育委員会も特別支援学級を整備したい考えを持っていますが教室の確保や予算など乗り越えなければならない課題も多くあるようです。

今回は率直に地域の保護者の声をお届けすることを優先に考えました。

重太郎：学校統廃合の予定が無く、特別支援学級のない学校については、どのように考えていますか。小山中学校に特別支援学級が無いことを心配されている市民の声も届いているのでこの点について確認させて頂きたい。

学校教育部長：小山中学校の場合は、現状では堺中学校あるいは忠生中学校を進学先としてご案内しております。小山中学校についてですが、現状生徒数が840名以上と非常に多く、1学年のクラス数が7から9クラスあり、特別支援学級を開設するための空き教室の確保が難しい状況です。今後の生徒数の減少により、教室が確保できる見込みが立てば、特別支援学級の実環境整備についても検討は出来るかと考えております。



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ
日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ
(自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業
高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業
就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営
(29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業
(不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を学んだのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立
(大学の先輩のイベント会社で修業まぢおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選
(保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属党派 諸派(日本維新の会)

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ会員
- ・一般社団法人町田青年会議所 OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長

重太郎：町田市は、特定の企業だけを優遇する制度は好ましくないという考えでした。しかし市民生活に必要な施設を誘致する仕組みはあって然るべきです。良い回答は頂けませんが引き続きご理解頂けるよう努力します。

重太郎：小山中の特別支援学級整備について否定しませんでした。早期整備実現に向けた検討を要望したいと思います。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは辨別センサーの登録商標です。



励ましのお言葉、ご意見、ご要望など市民の皆さまの声をお待ちしております。

6月議会での一般質問

～大地沢青少年センターの将来像について～

おぜき重太郎

“大地沢青少年センター”とは？

◆大地沢青少年センターは町田市西端に位置する豊かな緑、清らかな水辺など美しい自然に囲まれた町田市内唯一の公共宿泊施設です。

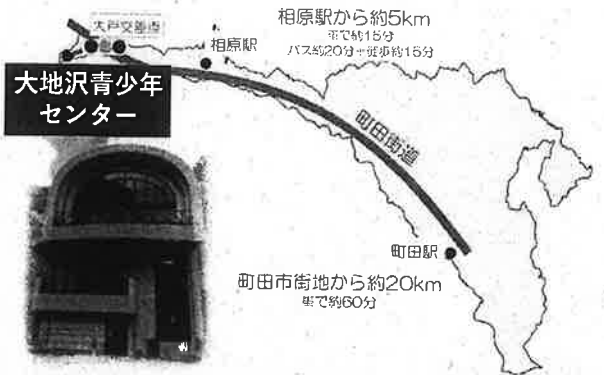
◆東京ドーム4.7個分の敷地内には様々な動植物が生息していて野外炊事場やテントサイトなどのアウトドア施設のほか本館内には宿泊施設があり、農産物の収穫体験や食文化、民俗芸能、日本を代表する文学などが楽しめます。

◆周辺の大地沢一帯には町田市最高峰の草戸山があり相模原市域の山々、高尾山、そして丹沢山系へと繋がっていて壮大な風景に癒されるだけではなく、ハイキングで自然散策を楽しむことができるようになっています。

◆町田市内の子供たちは豊かな人間性の育成の一環として小中学校での自然教室での宿泊体験を通じて自然環境を守ることの大切さを学び、「心のふるさと」と言っても過言ではない施設です。



2022年4月号 花びらふわり号



↑自然の魅力あふれる大地沢青少年センター。指定管理者制度を活用し新たな大地沢を目指します！

重太郎：新型コロナウイルス感染症拡大の影響で利用の制限を余儀なくされたことで、子供たちにとって、楽しみにしていた大地沢での体験・学習等が中止になったことは非常に心苦しく、早く今までのように子供たちの笑顔やはしゃぐ声で賑わいを取り戻して欲しいと思います。そして、この地域一帯の自然環境と施設の魅力をもっと多くの人に知ってもらい、もっと多くの人に大地沢青少年センターを利用してもらいたいと思います。

これからの大地沢青少年センターはどうなる？

2023年4月1日から大地沢自然交流サイトと名称が変わり、指定管理者制度を導入し「民間活力を導入し、大地沢の魅力を活かした施設運営」を目指すこととなります。

これは制度として大きな変更になるので町田市が目指す大地沢の方向性について確認して参りました。

重太郎：大地沢青少年センターの新たな魅力向上のために、これまでどのような取り組みをしてきましたか。
子ども生活部長：実験的に2021年10月に「～大人も子どもも非日常体験！～大地沢に行こう！！2021秋」と題し、9つの新規事業を含む、全16事業を実施しました。具体的には、日帰り入浴や弁当の提供のほか、火おこし体験、ヨガ教室、パトカーや消防車等の働く自動車の展示等を行いました。これらのイベント期間中595人の参加があり、子どもだけでなく、大人の方にも楽しんで頂きました。なお、2022年度は、この中で人気のあったヨガ教室や働く自動車展示等を継続して実施するとともに、来年度に向けて実験の結果を指定管理者に情報提供して参ります。

様々な施策
や工夫

重太郎：近隣市の類似施設と比較して、どのような長所や課題があると認識していますか。
子ども生活部長：大地沢青少年センターは、町田市最高峰の草戸山、境川の源流、高尾山や城山湖等の特色ある観光資源に囲まれています。また、様々な動植物が生息しているなど恵まれた自然環境の中にあります。このような環境の中で、利用者が「泊まる」「遊ぶ」「学ぶ」「癒す」「食べる」等の体験ができるところが長所です。しかし「大人向けのイベントが少ないこと」「食事やアルコールの提供がないこと」などの利用者のニーズに答えきれていない事が課題だと考えます。

長所と短所
の理解

重太郎：民間活力導入や運営主体の変更により、どのような「町田市大地沢自然交流サイト」を目指しますか。

子ども生活部長：指定管理者の募集に際し、募集要項や仕様書を通じて、多世代の利用促進のための事業提案を求め、現在のところ応募者からは、工夫を凝らしたアイデアが盛り込まれた提案をいただいています。今後は、大自然の中で様々なことができるという施設の長所を最大限に活用して、多くの方に利用していただけるよう、指定管理者とともに「町田市大地沢自然交流サイト」として魅力を高めていきます。また、これまで大地沢青少年センターは、地域の方とともに、この豊かな自然を守ってきた経過があります。今後も市民と協働して、将来にわたり大地沢一帯の保全に努めて参ります。

前向きな
検討

今までも
これからも
自然と共に

重太郎：大地沢青少年センターの活性化は町田市の活性化につながります。今回の一般質問では、キッチンカーの呼び込み、空きスペースの活用としてコワーキングスペースの整備、高尾山と城山湖を結ぶハイキングコースの整備、ネーミングライツの導入など、楽しくなるような企画を提案致しました。

諸派（おぜき・矢口）は日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない、市民に寄り添った立場で活動を続けます。

町田駅で映画が見られる！～まちなかシネマの取り組み～

町田に映画館がほしい！といったご要望を頂きます。例えば、町田市議会では高校生と町田市議会議員の意見交換会を例年開催していますが、こういった場でも高校生の皆さまからたびたび映画館の誘致に関する要望を頂いて来ました。

現在、町田市には南町田グランベリーパーク駅に109シネマズがありますが、確かに町田駅周辺をはじめ、他の地域には映画館がありません。

そのような中、直接的に映画館が増えたわけではありませんが、町田市は「まちなかシネマ」という事業をはじめました。屋外大型スクリーンを使用した映画上映会です。町田ターミナルプラザ市民広場で、金曜日の夜映画を上映するというものです。



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ (自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業 就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営 (29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業 (不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を学んだのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立 (大学の先輩のイベント会社で修業まちおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選 (保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属党派 諸派(日本維新の会)

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ会員
- ・一般社団法人町田青年会議所OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長

↓まちなかシネマのロゴマーク

MACHIDA

※毎回午後7時上映開始予定
※雨天決行
※新型コロナウイルスの感染拡大防止等のため上映の中止延期をする場合があります。

2020年度に開催された「まちなかシネマ」の会場の様子↓

2022年度まちなかシネマ開催日程

- 7月8日(金) : くもりときどきミートボール
- 7月22日(金) : アダムスファミリー
- 8月5日(金) : スパイダーマン : スパイダーバース
- 8月19日(金) : SING/シング
- 9月9日(金) : ベラのワンダフル・ホーム

町田ターミナルプラザ市民広場はJR横浜線町田駅ターミナル口から徒歩1分の場所↓

重太郎：今回は、町田市が企画した楽しいイベントをご紹介します。町田駅周辺から映画館がなり10年以上が経過しておりますが市民の皆さまからの度重なる要望を受け、このような企画が実現したのだと思います。一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

～映画館誘致のため、町田市が行ってきた施策は？～

上の記事では、屋外スクリーンを設置した映画上映会についてご紹介させて頂きました。

しかしこれでは、確かに映画は上映されたけれど映画館が町田市に出来たわけでない、と思うかもしれません。映画の上映は民間の会社が行う経済活動であり、町田市が映画館を経営することは原則できない、ということもあります。それでは、直接映画館をつくらない町田市が、町田駅周辺に映画館を誘致するために取った施策には一体どういったものがあるのでしょうか。

実は、町田市は町田駅周辺の中心市街地で、新たな賑わいと交流を創出する施設の整備を支援するため、町田市中心市街地活性化奨励制度を用意しています。固定資産税等の相当額、対象となる施設により最大5億円の奨励金を交付するとしています。しかし、残念ながらこの制度を利用して映画館などを開業した実績はまだ無い、とのことです。

重太郎：中心市街地に賑わいをもたらすため、せっかくなかった制度です。実績がないのはもったいないです。待っているだけでなく企業に働きかけるなど実際に行動することも必要だと思いますので、今後はそういった働きにも期待致します。

奨励金の交付対象となる施設
(町田市が中心市街地活性化に必要と考えている施設)

映画館…複数の上映場を有し、かつ客席数の合計が1,000席以上であること。

劇場、音楽堂等…客席数が1,500席以上であり、かつ、年間100日以上興行を行うこと。

ホテル等…客室数が100室以上であること。

シェアオフィス、コワーキングスペース…共有デスクが10席以上あること等。

サテライトオフィス…サテライトオフィスを利用する従業員が2人以上であること。

共同荷さばき場…同時に5台以上の車両が利用できること。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは例デンソーウェブの登録商標です。



励ましのお言葉、ご意見、ご要望など市民の皆さまの声をお待ちしております。

6月議会での一般質問②

～相模原市・八王子市との広域連携について～

2022年5月11日、総務省の多様な広域連携促進事業に相模原市・八王子市・町田市の3市が提案したものが採択されました。

地元新聞やネットニュースにも掲載されたのでご覧になった方もいらっしゃると思います。

生活圏が重なっている自治体が、広域的な行政課題（道路網、交通網、医療サービス、子育て支援、公共施設の相互利用など…多岐に渡ります）を解決するため連携や協力をすることは非常に大切なことです。

3市連携の取り組み内容（要点）

- Point 1** 人口や財政状況などデータ分析をして、3市で解決すべき課題を整理。
- Point 2** 3市の未来について議論を進める体制を構築。
- Point 3** 公共施設の共同管理・再編等への課題整理。
- Point 4** 3市で若者人材確保や育成、キャリア支援体制の充実を図る施策を検討。

重太郎：今回の1,000万円の予算だけでは出来ることに限界がありますが、3市連携を深めていくための第一歩となることを期待しています。



↑相模原市・八王子市・町田市の3市は生活圏が重なり合った自治体です。補完し合える関係性を構築していきましょう。

おぜき重太郎



2022年5月号
母に感謝の号

今回の総務省から出る事業予算は1,000万円とのこと。取り組み内容を、左欄に要点としてまとめました。

今後、少子高齢化の進展により、生産人口年齢が減少することを考えると、町田市の行政サービスを持続するために、近隣の地方自治体と連携して施設やインフラをはじめ3市の資源や人材を共同で活用する取組が求められる、そんな時代が来ると思います。

そういった事態に直面する前に、3市でぜひ前向きな議論を進めて頂き、逆に都県境があることによって感じて来た住民サービスの不満の解消につなげていければと思っています。

相原駅のエスカレーター

～“上り専用”？“今のまま？”アンケート実施中～

皆様の回答がとても大切です！

相原駅 エスカレーター
Webアンケートのお願い

相原駅自由通路が開通して、約20年が経過しました。より便利で安全にご利用頂くため、相原にお住まいの方や、駅をご利用の方から、エスカレーターについてのご意見をお聞きしたいと考えております。ご協力をお願いいたします。

実施期間 7/6～31
総質問数 5問
所要時間 3分程度



こちらのQRコードを読み込み、アンケートにご回答ください。

- ◆紙での回答をご希望の場合は、堺市民センターに設置してあります回答用紙及び回答箱をご使用ください。
- ◆電話での回答をご希望の場合は、下記までご連絡ください。

町田市役所道路維持課 TEL042-724-1121

メールフォーム

お住まい	お住まいを教えてください。 <input type="radio"/> 町田市 <input type="radio"/> 相模原市 <input type="radio"/> その他
最寄り駅	最寄り駅は相原駅ですか。 <input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
用途	相原駅利用用途を教えてください。 <input type="radio"/> 通学 <input type="radio"/> 通勤 <input type="radio"/> その他
利用頻度	相原駅をどの程度利用していますか。 <input type="radio"/> 週5日程度 <input type="radio"/> 週1日程度 <input type="radio"/> 月1日程度 <input type="radio"/> 今回が初めて
必要性	上り専用にしたと考えているが賛成か。 <input type="radio"/> 賛成 <input type="radio"/> 反対
自由記述	前述の回答感想やその他、ご意見ございましたら、ご記入ください。100文字以内。

相原駅のエスカレーターについては、新しく設置した時に、地元の要望を受けて現在のように16時で上り下りを切り替える仕様になったそうです。

そのような中、町田市道路部が移動の円滑化やより便利で安全に利用するため、上り専用にしたとの方向性を示しました。

賛否両論あると思いますが、利用者の意向を調べるためアンケートを実施することになりました。

なお、地元から要望の多いエスカレーターの増設については、町田市議会2018年6月定例会で「自由通路の改修時期に合わせて検討」という答弁が出ています。

重太郎：町田市には公平に利用者の声を聴いて判断してほしいと思います。ご利用の方はぜひアンケートへの回答にご協力ください！

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは開封後ウェブの登録画像です。

熱中症に注意しましょう ～猛暑が続きます対策を十分に～

記録的な猛暑が続いています。熱中症に厳重な警戒が必要です。

2022年6月議会の一般質問で「町田市の熱中症対策について」質問をしましたが、結局、行政の出来ることは「啓発」になりますので、正確な情報を仕入れて身を守る必要があります。



熱中症にご注意を

行政の情報としては、**町田市のHP「熱中症に注意しましょう」**や**環境省「熱中症予防サイト」**などがありますが、危険な暑さの日には、無理をせず冷房も使い静かに過ごしましょう。むしろ大切なのは、気候変動を抑える取り組みや、安定的な電力供給です。

重太郎：これらは市議会の域を超えた大きな話になってしまいましたが、市民の命や健康を守るため、意見書の提出や国・政党への働きかけなど挑戦してみます。

「熱中症による救急搬送数」 (総務省消防庁)	
2008年	23,071人 (統計開始)
2010年	53,843人
2018年	92,710人 (猛暑の年) (町田市では182人)



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ (自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業 就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営 (29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業 (不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を学んだのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立 (大学の先輩のイベント会社で修業まじおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選 (保守系で町田生まれてない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属党派 諸派(日本維新の会)

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ会員
- ・一般社団法人町田青年会議所 OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長

【第3弾】プレミアムポイント事業について

～PayPayを使って最大20%のプレミアムポイント～

プレミアムポイント事業概要

期間 2022年7月1日～31日

対象 町田市内の対象店舗で PayPay決済を行った方

ポイント 決済金額の最大20%

※1回あたりの付与上限額1,000円相当
期間中の付与上限額10,000円相当

キャッシュレス 決済を促進し市内 経済の活性化を後 押しするプレミアム ポイント事業が 7月1日からはじま ります。1回目、2 回目も好評でした せつかくポイント がたまる良い機会 です。



重太郎：今回で3回目です。 PayPayを導入している方は是非 ご活用ください！

町田に生息しているホタルの話 ～地域で大切にしてきたホタルたち～

近所の谷戸で、今年もホタルが出ました。夜20時ごろ、そっと静かに見守りながら 写真を撮影しました。右の写真ですが、5～6匹は飛んでいたと思います。この地域も 地域の皆さまがホタルが住めるように保全活動をして来た場所であり、日頃の活動に 心から敬意を表しています。

さて、小山市民センターのHPに「小山の自然とホタルを守る会」さんの紹介がさ れてました。さらにタウンニュースでも多摩境駅にほど近い小山町の片所谷戸が「住 宅街の緑のオアシス」であり、今年もホタルが舞ったと同会が紹介されていました。 小山地区にもホタルがいることや同会の長年の取り組みを知り、嬉しく思いました。

一方で、別の場所ですが、毎年ホタルが出る河川で、例年より早く草刈りが行われ ホタルが住めなくなってしまうのでは？というご連絡を複数頂きました。これに関し ては町田市下水道部を通じて河川管理者に連絡して頂き、確かに6～7月の除草はホタル の生育に良くないようなので、時期をずらしてもらいました。



重太郎：町田の自然は心の癒しです。ホタルが住んでいるこ とも素晴らしいことです。今後も、街の賑わいと自然が調和し た街づくりを応援していきます。



↑近所で撮影したホタル です。マナーを守って鑑 賞します！
←除草後の河川。実は草 刈り要望もあるのでその 調整が難しいです。



励ましのお言葉、ご意見、ご要望など 市民の皆さまの声をお待ちしております。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは特デンソ ーウェブの登録商標です。

南多摩斎場の役割について

～5市で共同運営する公営火葬場～



おぜき重太郎



【南多摩斎場とは？】

南多摩斎場は、**葬儀と火葬ができる施設**です。多摩ニュータウン整備事業に関連する公共施設整備事業として1975年に竣工しました。

【管理・運営はどこが行っているの？】

南多摩斎場の管理・運営は“**南多摩斎場組合**”が行っています。この組合は、地方自治法が定める**一部事務組合**と呼ばれるものです。複数の地方公共団体が**事務**（行政の仕事）の一部を**共同**で処理するための組織です。

南多摩斎場組合の場合は、町田市、八王子市、多摩市、稲城市、日野市の5市で構成されています。言い換えると、町田市は八王子市など5市で広域連携しながら火葬場施設を管理・運営していると言えます。

【南多摩斎場はどんな施設？】

施設は、大きく分けると**火葬炉（12基）**、**式場（3会場）**、**待合室（13室）**があります。上記5市の市民は火葬室を無料で利用することが出来ます（式場は有料）。最初は6基だった火葬炉も、人口増加に合わせ1983年、1996年と増設を繰り返し、今や12基で、三多摩では民間の多磨葬祭場に次ぐ規模となりました。この**12基の火葬炉**でローテーションを組み、**一日最大27件の火葬**をすることが出来ます（一般的には火葬：約1時間20分、収骨：15分）。年間の火葬実績は7,883件で、そのうち約半数の3,849件が町田市からの火葬でした。



↑ 3つある式場のうち、第一式場の写真です。

【南多摩斎場の歳入と歳出】

実は一部事務組合である南多摩斎場組合には**議会**があり、重太郎はその**議会議員**に就任しました。南多摩斎場は**歳入の70%は組織市からの負担金**で成り立っています。つまり皆さまからの税金ということになります。そのためにも町田市との関係やお金の使い方、また南多摩斎場の抱えている課題を改めてご説明したいと思いました。

南多摩斎場組合の**2022年度の予算**は、歳入歳出ともに**3億1753万7千円**です。歳入は、使用料（式場使用料など）が30%、組織市からの負担金が70%です。そして**歳出**は、73%が衛生費（火葬施設・式場・待合室運営のための経費）にかかっています。そして26%が総務費（組合運営等の経費）、1%が議会費です。

【南多摩斎場の課題】

南多摩斎場は、市民生活を送る上で欠かせない施設です。しかしその南多摩斎場も今や高齢化の時代ならではの課題を抱えています。そうした実状を市民の皆さまにご報告するとともに、5市の連携強化と南多摩斎場の安定した運営に努めることが大切な役目だと思っています。

①年間火葬件数が伸び続けている

2009年度は4,749件だった年間火葬件数は、2021年度に**7,883件**と約66%増えています。（火葬需要はこの先30%増えると見込まれています）

②一日当たりの火葬件数上限に

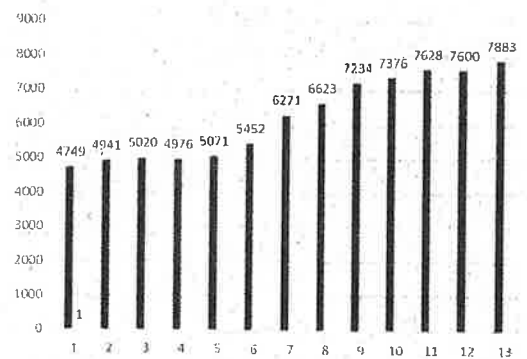
かつては一日あたり上限が17件だった火葬件数を2014年度に20件、2015年度に**27件**と増やしたものの、それも上限に達しつつあります。

③施設が老朽化している

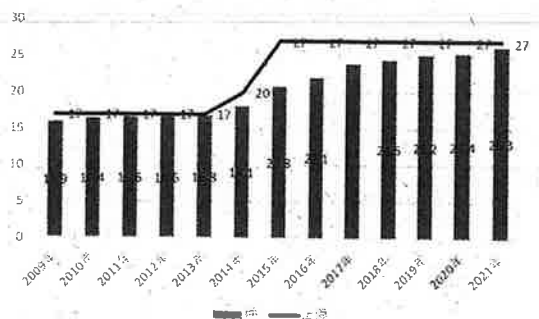
一番古い火葬棟の竣工が1975年で**築47年**です。一般的にRC構造の耐用年数は48年と言われており、さらに火葬棟は耐震補強工事が必要と言われています。そのため今後、大規模な修繕や更新が予想されます。

その他にも火葬炉の機能維持のための修繕が毎年のように発生しています。

火葬件数の推移



一日当たりの火葬件数



重太郎：本来、南多摩斎場は大切な方と最後のお別れをする厳粛な場であり、こういった議会レポートに書くことも少し躊躇しましたがそれでも高齢化社会の中で南多摩斎場もさまざまな課題を抱えておりこれは市民の皆さまと共有した方が先々、施設の改善や利便性向上の取り組みをしていく上でプラスになると考え取り上げました。

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

新型コロナウイルスに感染しました

～発症後の対応や日々の過ごし方について～

3連休の最終日、7月18日の夜に具合が悪くなり体温を測ったところ37.5°Cでした。翌7月19日の朝になっても熱が下がらなかったため、医療機関に予約して診察とPCR検査を受けました。その結果、翌日の7月20日に陽性と判定され、7月28日まで、自宅療養となりました。

【私に出た症状】

私の場合は、37.5°C～38.3°Cの熱が2日間続きました。熱が収まった後も、のどの痛み、倦怠感などが数日間、続き、せきは今でも続いています。

【発症時の対応】

体調が悪くなってから、どのように対応するかを調べることは大変な負担です。一般的な話になってしまうかもしれませんが、改めて発症した時の対応について書きます。

(※2022年8月17日時点の内容です)

熱やのどに違和感があるなど体調不良のときは…

①かかりつけ医に電話で相談

普段から診察してくれている“かかりつけ医”のお医者さんがいる場合は、電話で相談をします。

重太郎はかかりつけ医のお医者さんはいませんでした。

②受診してくれる医療機関を探す

“かかりつけ医”の先生がいない場合は、東京都福祉保健局HPにある「発熱等、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合の受診先」リストを見て、受け入れてくれる医療機関を探します。(右上のQRコードから入れます)

妻が根気よく電話をかけ受診先を探してくれました。本当に感謝です。

③発熱相談センターに電話

東京都と町田市に発熱相談センターがあり、そこでも地域の身近な医療機関を案内してくれます。

電話が繋がりにくいので改善する必要があります。保健所に要望しました。

④抗原検査キットの送付・東京都陽性者登録センター(新)

感染拡大に伴う診察・検査医療機関の検査・受診の集中を緩和するため、東京都は抗原定性検査キットの配布や、自主検査で陽性と判明した方がオンラインで陽性を申請できる東京都陽性者登録センターを開設しました(20代～40代で重症化リスクが低い方が対象)

医療・検査機関の負担が限界を超える中、東京都は、年齢制限はあるものの軽症の方に関して抗原検査キットの結果を以て陽性と認定する方向性に舵を切りました。大きな方向転換だと思います。

【新型コロナウイルス感染症と診断されたら】

①町田市HP「新型コロナウイルス感染症と診断された方へ」を一読

このページには、感染した後に登録が必要なMy HER-SYSの説明、食料品の配送サービス、パルスオキシメーターの貸出申し込み方法、また療養期間に関する情報などが載せられています。

感染がはじめての方は、ぜひ一度ご覧になると役に立つと思います。

②My HER-SYSに登録

医師から健康観察ツールMy HER-SYSのIDを教えて頂き、ショートメールで送られてきたリンクからログインしました。このMY HER-SYSに一日2回、体温や酸素飽和度、健康状態を入力しました。

③自宅療養サポートセンター(うちさば東京)に連絡

食料品配送とパルスオキシメーターを、うちさば東京に電話をして申し込みました。熱と強い倦怠感があり、外出できないので、手元には食料品や飲料があったことは安心感につながりました。有難いサービスです。しかし感染者数の急拡大に伴い、7月26日から申し込み対象者が食料の調達が困難な方に限られています。

その後、ネットスーパーを活用し、急場をしのぎました。



おせき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ
日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ
(自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業
高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業
就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営
(29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業
(不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を学んだのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立
(大学の先輩のイベント会社で修業まぢおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選
(保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選



↑東京都保健福祉局のHPから、発熱等、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合の受診先を探します。



↑東京都HP抗原定性検査キットの配布についてはこちらです。



↑東京都HP東京都陽性者登録センターはこちらです。



↑町田市HP新型コロナウイルス感染症と診断された方へ。



↑東京都から貸出して頂いたパルスオキシメーターです。私の場合は幸い正常値を下回ることはありませんでした。



↑東京都から送って頂いた食料品です。段ボール2箱ありました。

重太郎：発症後にどのような流れになるか記事にして少しでもお役に立てればと思いましたが、国や東京都の方針が日々刻々変更しているので、最新のHP情報をぜひご覧ください。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おせき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは機デジウェブの登録商標です。



励ましのお言葉、ご意見、ご要望など市民の皆さまの声をお待ちしております。

9月議会がはじまります **これから質問する一般質問をご紹介します**

市議会の“一般質問”とは、議員一人あたり60分の時間が与えられ、**市政全般に渡り自由に質問することができる時間のこと**です。議員はこの一般質問を通じて市民の皆さまから頂いた疑問や要望にお応えするため役立っています。

今回の通告内容（2022年8月26日時点）

1. 町田市におけるナラ枯れ対策の強化を求めて
2. 町田市内にクールスポットの整備を求めて
3. 相原駅自由通路のエスカレーターについて
4. テレワーク普及とコワーキングスペース支援について

今回は4項目、質問の通告をしました。地域から様々な声を頂く中で地元にとってプラスになりそうな事項を選んで質問しました。

おぜき重太郎



2022年7月号
はんなり朝顔号



葉が赤い樹木がナラ枯れをおこしています。

1. ナラ枯れについて

ナラ枯れって何？：“カシノナガキクイムシ”という昆虫は、ナラの木などの幹に穿孔して暮らすようですが、この昆虫と共生しているナラ菌が樹木内にまん延し、樹木が通水障害を起こして枯死する病気です。

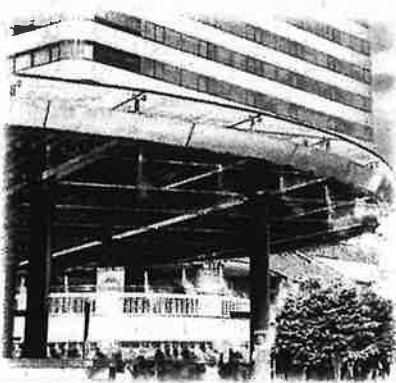
地元でこんな問題が！：このナラ枯れは全国的に広がっており、令和3年度の速報値では東京都でも3,100㎡発生、前年度比280%と急拡大しています。地元でもナラ枯れをおこした樹木が散見され、（市有地か民地かで対応が変わるのですが）町田市に対し支援を求める声が高まっていました。

質問項目1：町田市におけるナラ枯れ対策の強化を求めて

- (1) 町田市の公園・緑地のナラ枯れについて、どのように現状を捉え、どのような課題があると認識しているのか。
- (2) ナラ枯れ対策に国や東京都の補助制度を活用すべきであると考えますが、どのように考えているのか。
- (3) 民間の土地において、ナラ枯れした樹木の伐採費用等の支援を求め、どのような対応ができるのか。

重太郎：ナラ枯れが発生し、樹木の伐採となると費用面で大きな負担が発生します。自分の土地の樹木は自分で処理するのは大原則ですがナラ枯れは日本全体に広がる樹木の伝染病です。それを防ぐ手立てや支援策を市が考えていくことは大切なことです。

2. クールスポットについて



8月の猛暑日の有楽町駅です。出入口でミストが設置されていました。

続く猛暑日：今年の夏も暑かったですね。気象庁のデータによると、お隣の八王子市では35℃以上の猛暑日が16日もあり、最高気温が38.5℃を観測したそうです。国土交通省のHPにも「都市空間において夏季の猛暑への対策が社会的課題」と記載がありました。

東京都の助成制度：町田市でも市民の皆さんの健康を守るために暑熱対策が必要ではないかと考え調べたところ、東京都の事業に「クールスポット創出支援事業」というものがありました。これは東京2020大会へ向けて暑熱対応設備設置に対する助成制度で、オリパラが終わった今、もはや無くなった助成制度でした。

猛暑日でも憩える場所を！：オリパラは終わっても、東京のヒートアイランド現象は終わりません。そう考え調査を続けていたところ、同じく東京都の「地域環境力活性化事業」も駅周辺や公園でのクールスポット創出に活用できる可能性があると感じ、今回、町田市に質問することにしました。

質問項目2：町田市内にクールスポットの整備を求めて

- (1) 町田市内の駅周辺や公園などで暑熱対策設備を設置した例はあるのか。
- (2) 東京都の地域環境力活性化事業を活用して、町田市内にクールスポットを設置してはどうか。

重太郎：環境省の「まちなかの暑さ対策ガイドライン」では、暑さ対策として日除け・緑化・微細ミストなど様々な技術が紹介されていました。この質問によって町田市のヒートアイランド対策が進展するよう頑張りたいと思います。

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

3. 相原駅のエスカレーターについて



相原駅の自由通路には東口・西口ともにエスカレーターが1台ずつ設置され、16時を境に上りから下りへ切り替えが行われます。

アンケートは終了！：議会レポートの5月号で、相原駅のエスカレーターを“上り専用”にするか“今のまま”で良いかアンケートを実施する旨、ご報告しました。アンケートは7月6日～31日に実施され、終了しています。

町田市は結果や方向性の説明を：私もこのアンケート結果を非常に気にしており、9月議会の一般質問で通告しましたが、地元住民の皆さまからも、アンケート結果や町田市の方向性に関する回答を公開を求める声が届いていました。今回の一般質問を通じて確認して参ります。

地元要望も届ける！：併せて、もともとの地元要望であるエスカレーターの双方化についても議場で訴えて来たいと思っています。

質問項目3：相原駅自由通路のエスカレーターについて

- (1) 上り下り方向の運転切り替えについて、どのように現状を把握し、どのような課題があるのか。
- (2) アンケートの結果は、その結果をどのように反映していくのか。
- (3) 上り下りの各方向にエスカレーターの設置を求める地元の声に対して、どのように考えているのか。

重太郎：地元住民や駅の利用者の皆さまにアンケートをお願いしたのだから、結果や町田市の考えを皆さまに早くお知らせすることは当然のことと考えます。また、これから進展すると思われる相原駅東口周辺のまちづくりにあわせて、長年の地元要望であるエスカレーターの双方化についても検討してもらえないか、町田市に訴えて来たいと思っています。

4. テレワーク普及とコワーキングスペースの支援について



普及するテレワーク：新型コロナの影響で広く普及したテレワークですが、令和3年の情報通信白書にテレワークの実施状況のデータが載せられていました。2020年3月は17.6%だったものが1回目の緊急事態宣言時には56.4%、2回目でも38.4%と上昇しているとのことです。（東京商工リサーチ調査）
テレワークの良さ：テレワークの良いところは働く環境を自ら選択できることです。新型コロナがいつまでつづくか不透明な面もありますが、テレワークで完結できる仕事はテレワークで、という考え方はオフィスの維持や従業員の移動などコスト面だけでなく、働く人のワークライフバランスを考えても合理性があるように感じます。

質問項目4：テレワーク普及とコワーキングスペース支援について

- (1) 町田市内にテレワークが普及することによる効果をどのように考えているのか。
- (2) 町田市内のコワーキングスペースの設置状況は。
- (3) コワーキングスペースへの支援策はあるのか。

重太郎：テレワークが普及・定着すれば、通勤ラッシュも緩和され、自然豊かな郊外に住むことも見直され、都市でありながら自然が残る町田市の価値はより高まります。町田市のバリューアップにつながる施策と考え積極的に推進して参ります。

住みやすく働きやすい町田へ：一口にテレワークといっても、様々な形態がありますが、東京都は東京テレワーク推進センターを設置し、その普及を推進しています。また、町田市内でもいくつかコワーキングスペースが開設されたとの情報も耳に入っています。

町田市での生活環境の向上のために市としてテレワークの普及やコワーキングスペースを支援しているのか確認して参ります。



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県藤市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ（自然豊かな場所です）
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学（社会科学部）卒業 就職氷河期（家業の手伝いに奮闘）
- 2005年 電子部品製造会社経営（29歳で経営者を経験）
- 2009年 電気通信大学（電気通信学部）卒業（不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を知ったのは大収穫）
- 2013年 イベント会社設立（大学の先輩のイベント会社で修業まぢおこしを学ぶ）
- 2014年 町田市議選2391票で初当選（保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました）
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属党派 諸派（日本維新の会）

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ会員
- ・一般社団法人町田青年会議所OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎
 Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482



市民相談を随時受け付けております。定期購読（有料）申し込みもお待ちしております。

町田市が取り組む“地区別懇談会”とは？

～地域の新しい交流をつくる起爆剤となるか？～

人と人との“つながり”が希薄な時代になったと言われています。様々なデータからそのことを裏付けするような結果が出ています。

社会活動への参加に関するデータ

- ①内閣官房が行った調査「人々のつながりに関する基礎調査（令和3年）」では社会活動（人と交流する活動のみ）への参加状況は、「特に参加はしていない」が53.2%と最多。また、何らかの形で孤独感を持っている方が36.4%いる。
- ②町田市の町内会・自治会への世帯の加入率は、2004年は60.21%であったものが、2022年には47.59%と大きく落ち込んでいる。

本当に人は、人と“つながる”ことをあきらめてしまったのでしょうか？社会活動に参加されていない方が53.2%いらっしゃる一方で、何らかの形で孤独を感じる方も36.4%いらっしゃるようです。

そのような中、町田市では地域のつながりを生み出す、地区別懇談会という取り組みを行っています。

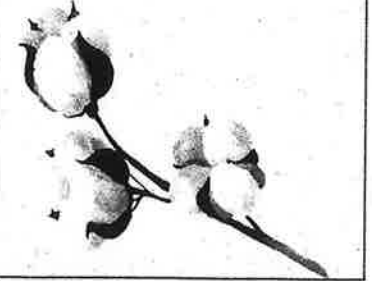
地区別懇談会では、市民や地域活動団体、事業者などが集い、日々の暮らしや活動で感じている地域の良いところや困りごと、また困りごとがある場合はその解決のための方向性を話し合い、地域の手による具体的な取組みにつなげていく活動をしています。

2022年度は、8月27日に相原地区、9月4日に小山地区で開催されされました。今後は、忠生地区で11月20日に開催されるなど、町田市内で合計10か所で開催される予定です。

実際に見学をした会場からは、「イベントを開きたい」「挨拶活動で地域のつながりを深めたい」「地域の人が集える場所がほしい」「地域にコミュニティバスなど移動支援がほしい」など自由に意見が出されました。地域の取り組みとして今後応援できるものが無いが、内容を丁寧に確認させて頂きたいと思えます。

重太郎：新型コロナの影響や日々の生活に追われる中で、地域の“つながり”は確かに希薄化していると感じます。その一方で、人とつながりたいという気持ちは誰しも持っています。そういった機会をつくるこの地区別懇談会はやはり大切な取り組みですので、私は町田市の取り組みを応援したいと思えます。

おぜき 重太郎



2022年8月号
ふわっと綿の花号



様々な地域の声を直接伺いたいと考えております。



LINE で住民票申請 ～お家の中から住民票申請～

2022年9月1日より、住民票などがLINEで申し込めるようになったとのことで、実際に挑戦をしてみました。

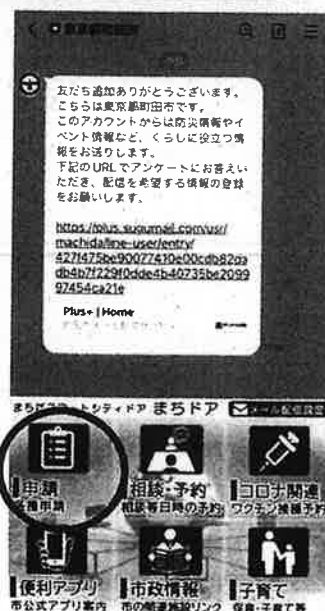
申請手順については、右下にQRコードを添付しましたが、必要なものは、マイナンバーカードと私の場合はLINE Payを使っていないこともありクレジットカードでした。

申請自体は、LINE上で、町田市にお友達申請をして、トーク画面からは割と簡単に申し込むことが出来ました。

手間取ったことといえば、マイナンバーカードのパスワードを覚えておらずメモを探すのに手間取ったことと、スマホからマイナンバーカードのICチップ読み取りに2回失敗したことでしょうか。



↑LINEによる住民票の申請方法



気になったことは手数料です。窓口で300円、コンビニ交付で150円なのに対し、LINE申請の場合は300円に加え郵送料が発生します。

市民部に事情を聞いたところ、町田市から引越した方が除票や身分証明書などを取り寄せる際に、今まで遠くから窓口に来たり郵便為替を準備したりする手間が省ける、とのことで、どちらかといえば町田市外に転出した方にとって利便性が格段に向上するサービスとのことでした。

重太郎：実際に試してみましたが、町田市民にとって住民票申請はコンビニ交付が一番コストも使い勝手も良さそうです。

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

発行：諸派

※QRコードはQRデンソーウェブの登録商標です。

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

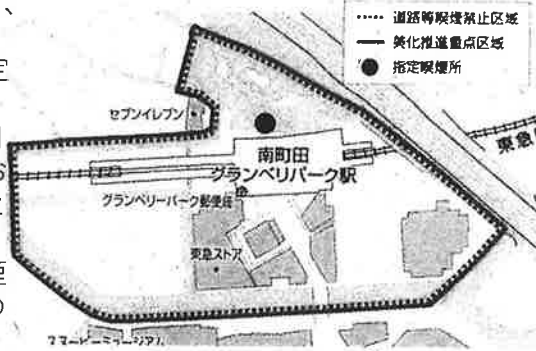
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

多摩境駅に続き、南町田グランベリーパーク駅周辺も「美化推進重点区域」「道路等喫煙禁止区域」に

議会レポート2022年2月号において、多摩境駅周辺が「美化推進重点区域」および「道路等喫煙禁止区域」に指定されたことをご報告しました。

それに続き、今度は2022年10月1日から南町田グランベリーパーク駅においても同様の区域指定がなされることになりました。

町田市として、ポイ捨てや路上喫煙を防ごうという姿勢を示しているものとして歓迎しております。



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ (自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業 就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営 (29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業 (不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を知ったのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立 (大学の先輩のイベント会社で修業まじおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選 (保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属会派 諸派(日本維新の会)

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ会員
- ・一般社団法人町田青年会議所OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長

～それでもポイ捨て対策のご要望を頂きます～

しかしその一方で、最近でも、住宅街を含め、区域指定されていない場所でのポイ捨て対策を求めるお声を頂いております。

町田市では、ポイ捨てや歩きタバコ防止のための啓発看板を無料で貸し出しており、よくそのご案内をしますが、なかなか完全な解決に結び付かないケースが多いです。

区域指定のエリアを広げたり、巡視員を増やす要望も考えられますが、区域指定すらされていない駅もあり、現実には難しいと考えます。

そのような中、いろいろ事例を調べていくと、お隣相模原市の麻布大学などが行った、まち美化プログラムでは、3年後にごみの平均散乱個数が65.7%減少したというデータもあるようです。



5月29日に多摩境駅周辺で美化活動に参加しました。



町田市が無料で貸し出している啓発看板です。

重太郎：本来、ごみは持ち主の方が自分の責任できちんと捨てるべきものですから、こうしたことを記事にするのは残念なことです。しかし、美化活動でポイ捨てが減るのは確かなようなので自分も出来る範囲でゴミ拾いにトライします。

相原駅自由通路のエスカレーターについて

2022年7月6日～31日に実施された、相原駅エスカレーターのアンケートに関し、512件の回答を頂きました。

市民の声をしっかりと行政にお伝えする必要があると考え、2022年9月5日に、町田市議会の一般質問の場で、相原駅自由通路のエスカレーターについて取り上げて参りました。

①アンケート結果の公表について

一般質問のあった9月5日の時点はアンケート結果が公表されていなかったため、改めて結果の公表をお願いし、**9月8日**にはweb上や相原駅自由通路に**結果が公開**されることになりました。

②エスカレーターの今後の運用について

現在のままか上り専用にするかについては、6対4と結果が拮抗していたため、現在の**運用方法を継続**することになりました。

③上り下りの各方向にエスカレーターを設置できないか

かねてから地元要望のあるエスカレーターの増設については「その**可能性を研究**」するという町田市側の答弁でした。一方で、町田市からは増設の際「**新たな荷重**が加わるため、自由通路の耐震診断、構造計算などが必要になり、その結果に基づいた**補強など、大規模な改修が必要**」と指摘がありました。



↑相原駅自由通路のエスカレーターの運用に関するアンケート結果



重太郎：エスカレーター増設には多額の予算と、市の指摘するように補強など大規模な改修が必要になることは理解します。しかし一方でエスカレーターは一般的に30年での更新が望ましいと言われていています。このエスカレーターの更新や、東口など新たな街づくりの進展に合わせエスカレーターの上り下り各方向の設置を実現できるよう町田市に今後も粘り強く働きかけて参ります。

発行：諸派

※QRコードは胸デンソーウェブの登録商標です。

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：お36き重太郎
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482



市民相談を随時受け付けております。定期購読(有料)申し込みもお待ちしております。

高校生等の医療費助成について

～子育て支援制度の拡充、2023年4月からスタート～

東京都は、2023年4月から高校生等を対象とした医療費助成を行う自治体に対し補助を行う方針を打ち出しました。それを受け町田市では、準備のための経費として補正予算・約1600万円を計上し、町田市議会は全員一致でこの補正予算を可決しました。高校生等が2023年4月からスムーズに医療費助成を受けられるようにシステム改修費等の準備を進めることになります。

【事業の内容】

対象者	市内に住所を有する高校生等を養育する方(所得要件有り)
対象高校生等	市内に住所を有する高校生等(高校1年生～3年生相当年齢にあたる児童) ※高校に在学していない児童も対象
対象高校生等数見込	9,331人/12,500人
助成内容	保険診療による医療費の自己負担分を助成 ※通院1回200円の自己負担あり
所得要件	児童手当の所得制限限度額に準拠 ※配偶者+子2人の扶養で、年収960万円未満
事業の始期	2023年4月

～町田市では1回あたり200円の自己負担、所得制限あり～

ところでこの高校生の医療費助成制度に関しては課題があります。

東京都の制度に従って医療費助成を行うと、通院1回あたり200円が自己負担、所得制限もあるのですが、23区の区部は独自にそれら負担を肩代わりする形で、自己負担や所得制限のない高校生の医療費の無償化を実現しようとしています。この点は同じ東京都民として不公平だと思えます。

これに関しては、町田市議会としては委員会提出議案として「18歳までの医療費助成制度の拡充を求める意見書」を採択しました。同じ東京都民として同等のサービスを受けることが出来るよう、議会で協力して声を上げて参ります。

都市計画税 0.24%→0.27% に決まる

～税率が0.03%upし、市民の皆さんにとって負担増に～

2021年1月に開催された臨時議会では、都市計画税の税率が議論され、前年度までと変わらない現状維持の0.24%になったことを議会レポート2021年1月号でご報告しました。また、この条例は1年間有効だったので、2021年9月議会でも改めて議論がなされ再度、現状維持の0.24%と決まっています。

しかし今回、都市計画税の税率の変更が議論となりました。議員提出議案として現状維持の0.24%の案と負担増となる0.27%の案が提出されました。

議決結果	議員提出議案	町田市税の一部を改正する条例
否決	21号	令和5年度の間、税率を0.24%とするもの
可決	22号	令和5年度の間、税率を0.27%とするもの

重太郎：新型コロナが市民に与える影響を鑑み、重太郎は今回も0.24%現状維持の21号議案に賛成しましたが否決されてしまいました。(0.24%の現状維持に賛成したのは、諸派の日本維新の会、無所属会派、日本共産党会派のみ)

続いて審査された22号議案まで否決されると税率が制限税率の0.3%になってしまうため、私は0.27%の22号議案にも賛成しました。

町田市に財政的余裕がないという事実の中で0.03%upで6億円の増収見込みは貴重な財源になります。とはいえ、新型コロナの影響が残る状況下で増税することについてはマイナス面もあります。使い途についても市民の皆さまに説明を尽くさねばなりません。私もさまざま要望を日頃から市に出しておりこの税金が使われることを考えると、やはり増税の前には、(痛みを伴いますが)無駄を省く議論、そして市民の皆さまへお伝えしていく必要があると思っています。

おぜき重太郎



2022年9月号 収穫が楽しみ稲穂号

重太郎：子どもの医療費助成制度は、自治体間のサービスに差が出やすい制度です。財政力のある市区町村は独自にお金を上乗せすることができます。町田市も財政的に見て非常に悪い状態ではありませんが、かといって余裕があるわけではなく、上乗せする余力がありません。その点は東京都民が平等なサービスを受けられるよう東京都に対して要望活動をしていきたいと思っています。

都市計画税とは

「都市計画事業等の費用にあてる目的」で課せられる税金です。都市の下水道整備、道路建設や公園整備、市街地再開発などに使われます。地方税法での制限税率は0.3%です。各自治体が地域事情にあわせて0.3%以下の税率を定めています。

都市計画税

町田市と近隣市との比較

(参考)23区部	0.3%
八王子市	0.27%
立川市	0.235%
多摩市	0.2%

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

発行：諸派

※QRコードは特デンソーウェブの登録商標です。

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

加古川市の“がん患者 医療用補整具購入費 助成事業”とは？



おせき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ
日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ
(自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業
高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業
就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営
(29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業
(不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を知ったのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立
(大学の先輩のイベント会社で修業まじおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選
(保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属会派 諸派(日本維新の会)

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ会員
- ・一般社団法人町田青年会議所OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長



～健康福祉常任委員会の視察で兵庫県加古川市へ～

10月3日に町田市議会 健康福祉常任委員会の行政視察で兵庫県加古川市に行って参りました。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりです。こういった行政視察で学んだことも市民の皆さまと共有した方がよいと考え記事に致します。

【加古川市とは】加古川市は兵庫県の南部、昔の播磨国の東部にある市です。姫路市と明石市の間に位置し、電車で神戸に30分、大阪まで50分という立地からベッドタウンとして栄える一方、神戸製鋼所で最大規模の加古川製鉄所があり、播磨臨海工業地帯に位置する重工業のまちでもあります。

～がん患者 医療用補整具 購入費事業の概要～

がんの治療に伴う外見の悩み(脱毛・乳房切除)を抱えるがん患者に対し、医療用補整具(医療用ウィッグ・乳房補整具等)の購入費用を助成することで経済的支援を行い、外見へのケアを行うものです。

重太郎: 誰もががんになる可能性がある中で、がんに罹患した後も、前向きな気持ちで生きることができると社会を目指すことが大切です。この制度は脱毛や乳房切除といった外見の悩みから、外出や社会参加が消極的になってしまいがちな、がん患者に対して手を差し伸べる先進的な取り組みです。

a. 制度概要

- ①医療用ウィッグ(1人1台) …上限5万円
- ②乳房補整具(ア・イのいずれか)
ア 乳房補整下着…上限1万円 イ 人工乳房…上限5万円

b. 背景・経緯

議会質問で「(助成制度への)調査が必要では？」という質問に対し、市が前向きな答弁をしたことが契機で、調査研究がはじまったそうです。

c. 予算と実績

市町村がこういった医療用補整具を助成する事業を行うと、兵庫県が半分、お金を補助してくれる制度があり、加古川市もこの補助金を活用しています。令和3年度は医療用ウィッグ97件、乳房補整具が23件の合計120件の申請があり、加古川市の助成金額は498万5598円とのことでした。

d. 利用者の声、課題

申請者からは、ポジティブな声を受けることが多いとのこと。「今まで同様におしゃれができて前向きに生きられる」、「人目を気にして落ち込んでいたものが軽減された」などの声を頂いたとのこと。

～町田市の現状は？～

町田市に戻った後、地域福祉部に問い合わせをして町田市としての考え方を伺いました。加古川市では、お金の半分以上を兵庫県からの補助金で賄っていましたが、東京都にはそういった補助制度は無いとのことでした。もしこういった事業を町田市でも進めるには、やはり東京都からのバックアップも必要だと思います。ただし、多摩地域では福生市などで同様の制度が見受けられるとの話もあり、その財源など研究を進める必要がありそうです。



重太郎: がんになった後も前向きに生きられるようにしたいという思いが伝わる血の通った制度のように感じました。私が感じた大切なポイントは、この制度が始まるきっかけが議会質問だったということです。市民のニーズを敏感に感じ取って議会で質問していく大切さを改めて感じるとともに、町田市でも同様の制度が実現できないか、市民の皆さまの反応を見ながら模索して参りたいと思います。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おせき重太郎
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは顔認証ウェブの登録商標です。



市民相談を随時受け付けております。
定期購読(有料)申し込みもお待ちしております。

ナラ枯れについて②

～町田市だけでなく東京都や国への働きかけも強化しよう～

“ナラ枯れ”について町田市議会 2022年度 第2定例会（6月議会）で町田市に質問し、議会レポートでご報告したところ、多くの反響が寄せられました。町田市では現在、ナラ枯れが市内の公園・緑地だけでも**4,000本**が発生していると推計されていますが、市民の皆さまが里山の風景が茶色に変わっていく姿を見て心配する気持ちは当然のことだと思います。

今回の質問の後、町田市は公園に看板を設置したり、町田市役所内で関係部署が集まりナラ枯れ対策の検討や研究を進めているようですが、一方で、町田市だけの対策には限界があります。さらに広域的な課題として東京都市長会や九都県市首脳会議からも国に対し要望書が出されている状況なので、今回、仲間の衆議院議員である**阿部司代議員**にお願いして、**林野庁にナラ枯れ対策の取り組みを確認**をして頂きました。

林野庁への確認項目：九都県市首脳会議による要望書「ナラ枯れ被害対策の推進について」への現在の対応状況はどうか。

（答）

1 市町村等が実施するナラ枯れ被害対策等を支援する令和4年度森林病虫害等防除事業費補助金については、近年のナラ枯れ被害量の増加等を鑑み増額して計上しているところであり、令和5年度予算要求においても、人家周辺などにおける重点的な防除など効果的な対策が実施できるよう必要な予算の確保に向けて作業を進めているところです。

2 また、ナラ枯れは高齢化した森林の大径木において被害が多く見られることから、森林整備事業等により、このような樹木の伐採などに対して支援し、健全な森林づくりを推進しているところです。

3 さらに、被害対策に関する課題研究への支援や被害対策マニュアルの作成、各都府県における取組状況の収集なども行っており、被害木の利活用や予防策なども含め、ナラ枯れ被害に関しての情報提供や技術的な助言等を行っているところです。



2022年10月号
秋の夕日に照山紅葉号



重太郎：町田市にも強くナラ枯れ対策への要望をして参りますが、広域的な要望については国や東京都に対しても町田市民の声を届けられるように頑張りたいと思います。

こうのとりのゆりかご（赤ちゃんポスト）の視察

～熊本市の慈恵病院へ行ってきました～



お人形の赤ちゃんを保護するデモンストレーションが行われました



慈恵病院・蓮田院長と懇談の様子

子どもをさまざまな理由で保護しなければならない時、大きな役割を果たすのが児童相談所と子ども家庭支援センターです。児童相談所の町田市担当は、八王子児童相談所であり（町田市に児相を誘致しようという動きもあります）、また、町田市でも子ども家庭支援センターを設置して、子どもや家庭に関する相談を幅広く受け付けています。

一方で、こういった正規の相談窓口からもれてしまった差し迫った状況にある子どもや妊婦などがあるのは事実です。そういった方が様々な事情で養育することができない**赤ちゃんを匿名で預けることができる施設が“こうのとりのゆりかご”（赤ちゃんポスト）**です。

一部報道にもありましたが、東京都内でもこの赤ちゃんポストを設置しようという構想があり、設置を目指している医療法人と超党派議員の視察団の一人に私も加わり、熊本市の慈恵病院へ視察に行ってきました。

熊本の慈恵病院では、平成19年から令和3年度末までの15年間に、161人の赤ちゃんを受け入れています。母親の半数以上、85人は自宅や車内で出産した、いわゆる“孤立出産”の状態であり、厳しい状態に置かれた女性が駆け込んできている現状があります。また、どこの地方から預け入れたかについては、熊本県内は13人であり、熊本県を除く九州は39人、近畿15人、中部16人、関東25人、さらに北海道や東北からと非常に広範囲から預け入れられている現状があります。

重太郎：赤ちゃんポストには賛否両論ありますが、救える命を救っていこうという視点で丁寧に議論を積み重ね、市民の皆さまにも情報を発信して参ります。また東京都をはじめ行政に対しても必要な働きかけをしたいと考えています。

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

発行：諸派

※QRコードは幹事ウェブの登録商標です。

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おせき重太郎

Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

～健康福祉常任委員会の視察② 愛知県長久手市へ～

長久手市が行う“買い物ハビリテーション”事業とは？

10月3日に町田市議会 健康福祉常任委員会の行政視察で愛知県長久手市に行って参りました。

【長久手市とは】小牧・長久手の戦いで有名な長久手市は、名古屋市に隣接する人口6万人余りの市です。面積・人口ともにコンパクトな街ですが、高齢化率が17%と全国的に非常に若いまちとされています。

長久手市は、愛・地球博（2005年）の長久手会場として選ばれ、その跡地は愛・地球博記念公園として整備。さらに2022年11月には、その敷地内にジブリ・パークがオープンし、長久手市に新たな魅力が一つ加わりました。



おぜき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ (自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業 就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営 (29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業 (不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微積分や物理と理工系の考え方を知ったのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立 (大学の先輩のイベント会社で修業まちおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選 (保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

～買い物ハビリテーション事業の概要～

【事業の概要】買い物ハビリテーション事業は長久手市+介護・健康増進等事業者(デイサービス)+小売事業者(スーパー)が連携し、介護予防と買い物支援を組み合わせた事業のことで、生活機能が低下した高齢者向けのサービスです。

この買い物ハビリテーションは、高齢者を自宅から送り→体調チェック→運動→小売店(スーパー)での買い物→運動→自宅へ迎えする2時間程度のサービスです。アピタ、平和堂、ピアゴパワーという市内3か所の小売店で行われています。

対象は、通所型サービス(デイサービス)を利用していない、あまり社会参加をしていない高齢者で、デイサービスに通い始めたり、買い物が一人できるようになるとリハビリ完了とのことです。(デイサービスに通っている方はこのサービスを利用できません)現在は定員10名×3か所、30名の方がこのサービスを利用しているそうです。

所属会派 諸派(日本維新の会)

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ 会員
- ・一般社団法人町田青年会議所 OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長



送迎



体調チェック



買い物



運動

【背景】この制度をつくった背景は長久手市内に理学療法士等のリハビリ職がほとんどおらず、リハビリができる事業所が無かったからだそうです。目玉は何と言っても“買い物”が出来ることです。スーパーにとっても来客効果が見込める上、日常生活行為により近い形での介護予防活動の実施することで、ご高齢の方にとって生活行為の自立支援につながるものと思われまます。

【予算】長久手市から、1回あたり3万円の補助を事業者に支給。

【課題】利用者の満足度は高いそうですが、10名×3か所=30名に固定されてしまっていることに課題のようです。制度の目的が“リハビリ”なので、本来は回復して自立しなければならないところですが、実際にはご高齢(最高齢93歳)ということもあり、利用者が固定化をしている現状があるようです。

重太郎：町田市では、ご高齢の方が買い物や病院へ行くための“移動支援”を求める声がかねてよりあがっています。買い物ハビリも非常に大切ですが、一定の年齢になるとリハビリよりは移動支援のニーズが高まります。移動支援の一環として買い物ができ、さらに体調チェック、そして運動ができるような取り組みがあれば町田市でも人気が出るのではないかと感じました。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おぜき重太郎
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

※QRコードは隣デンソーウェブの登録商標です。



市民相談を随時受け付けております。定期購読(有料)申し込みもお待ちしております。

地域包括ケアシステムと地域密着型サービス

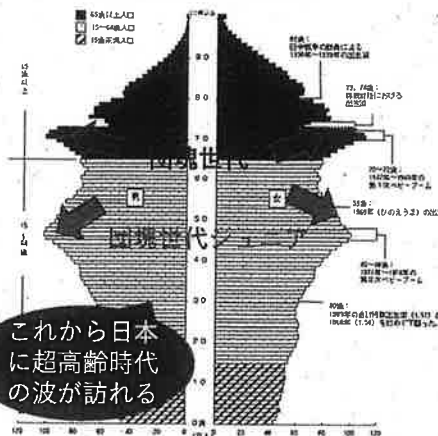
～地域包括ケアシステムとは～

わが国では、2025年に団塊世代（1947～49年生まれ）が後期高齢者になります。超高齢時代の中、どのように高齢者を支え社会を維持していくかは避けて通れないテーマです。

国は2025年を目途に「重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステム」を構築するとしています。

ポイントは、「高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる」ようにすることだと思います。

図2 2025年の人口ピラミッド（国勢調査1日時点）



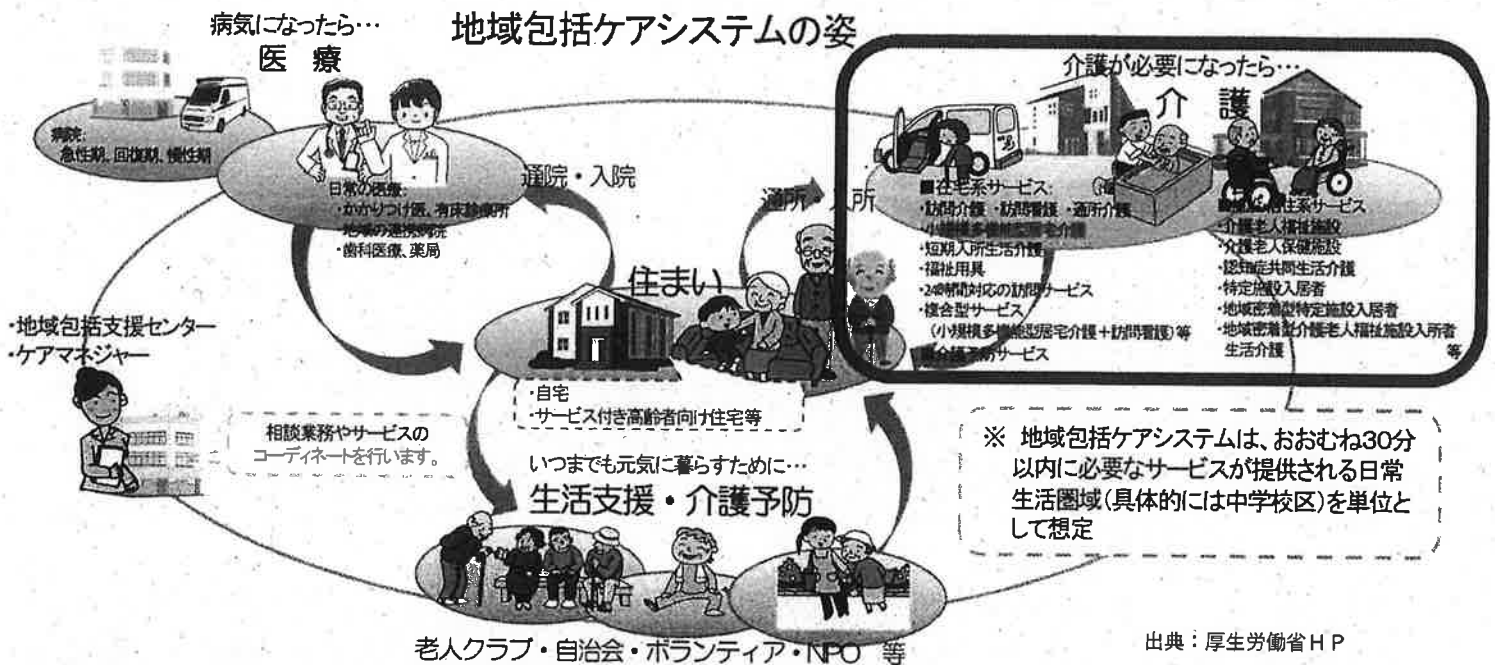
これから日本に超高齢時代の波が訪れる

おぜき重太郎



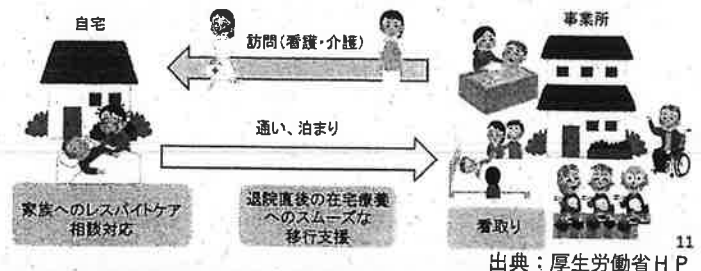
2022年11月号
山茶花はらはら号

地域包括ケアシステムの姿



～“看護小規模多機能型居宅介護”とは？～

看護と介護を一体的に提供するサービスです。訪問看護と小規模多機能型居宅介護を組み合わせたサービスで、通い、泊まり、訪問介護、訪問看護サービスを提供します。



～地域密着型サービスの課題は？～

国や町田市が整備を進めている地域密着型サービスですが、その整備促進は順調ではないようです。町田市いきいき長寿プラン21-23によれば看護小規模多機能型居宅介護は、公募を6回実施しましたが整備目標に至らず、また、利用率も低調で、認知症対応型デイサービス* (55.3%) 及び、看護小規模多機能型居宅介護 (66.0%) となっています。

～町田の特別養護老人ホームの事情は？～

かつては特別養護老人ホームに入居できないという声を多く頂きましたが、現在の町田市は90%の方が1年未満に入所できるようになりました。

要因として、2015年に入所条件が要介護3以上と厳しくなったことありますが、町田市では特別養護老人ホームの新規整備に対し市独自の補助をして施設整備を進めて来ました。2009年度から2018年度までの10年間で、特別養護老人ホームの定員は991人増加し、待機期間1年未満での新規市民入所率は45.4%から90.0%まで上昇しました。(参考：町田市いきいき長寿プラン21-23 P.40より)

重太郎：きめ細かなサービスが期待できる地域密着型サービスですが、利用者が町田市民に限定される、小規模で多機能ゆえに事業者がなかなか参入してこないなどいくつか課題があります。市民の皆さまのニーズを伺いながら行政と“いきいき長寿プラン”のあり方を議論し、地域密着型サービスの普及に努めたいと思います。

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

町田市立小・中学校に配備されているタブレット端末について

～保護者の声を急ぎ議会に届ける！～

最近、地域を歩いていた時に、町田市立小・中学校に配備されているタブレット端末の故障に関する心配の声を複数頂きました。これはすぐに教育委員会に保護者の声を届ける必要があると考え、2022年12月議会の一般質問に質問として盛り込みました。

重太郎

タブレットが故障した時に、教育上支障が無いようスムーズに交換する必要があると考えるが、予備の確保状況やスムーズな交換のために取り組んでいることはありますか？

**学校教育
部長**

タブレット端末を運用する上で、偶発的な破損や経年劣化による故障増加への対応のため、**予備端末の確保が課題**となっています。具体的には、破損や故障の発生が集中し、一時的に予備端末が不足することがあります。その際は、**端末を使用する時間や日にちの調整**を行い、端末を使用する授業や家庭学習に支障が生じないようにしています。

このような状況に対し教育委員会では、予備端末を確保するため、故障発生時の修理対応を速やかに行うことで、台数が不足することがないように努めるとともに、タブレット端末の調達時には、**故障の発生状況を踏まえた台数の追加**を行っております。

なお、故障端末の修理を行う際には1台1台の症状等を確認し、梱包してメーカーに返送する必要があります。そのため、市独自のチェックリストを用意し、教員が手間と時間を掛けることなく確認ができるようにしており、**梱包・発送は町田市教育委員会が一括で行う**など、学校の負担を軽減し、速やかな故障対応を図っています。

重太郎：硬い文章で、分かりにくい表現の多い議会質問ですが、やはり公の議場で問題提起することには意味があります。町田市教育委員会は現状を正確に認識して頂いて、故障に対応する体制を整え、予備端末の確保するための予算を確保して頂き、安心して学ぶ環境を整えて頂きたいと思えます。

地域の要望を町田市だけでなく国や東京都に届ける

～八王子バイパスに関する地域要望～

“市”は、基礎自治体として市民に密着した住民サービスを提供しています。そのため、日頃から市民の皆さまから様々な多岐に渡る要望を受けています。

しかし例えば、道路などは東京都が管轄している都道や国が管轄している国道など所管が分かれており、“東京都”や“国”と言われてもなじみのない行政組織ですから、どこにどのように連絡してよいか分からず困ってしまうケースがあります。

地元町内会、町田市役所道路部、国道事務所の皆さまとバイパス周辺を歩き、街路灯や落ち葉、除草など普段お届けない地域の要望を直接お伝えました→

3期目となる現在、一つの目標に**国や東京都への働きかけを強化**することがありました。そのような中、国が管理する八王子バイパスに関する地元要望を頂きました。

最初は町田市議会議員として町田市役所道路部を通して国道事務所に市民要望を届けて来ましたが、なかなか思うように話が進展しませんでした。

そこで、やはり国のことは国会議員から担当部署に適切に話を届けてもらう必要があると考え、仲間の代議士の阿部司さんをお願いして、11月30日、地元町内会、町田市役所道路部、そして国道事務所の皆さまと現地立ち合いが実現しました。



おせき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ
日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県稲敷郡江戸崎町で育つ
(自然豊かな場所です)
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業
高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学(社会科学部)卒業
就職氷河期(家業の手伝いに奮闘)
- 2005年 電子部品製造会社経営
(29歳で経営者を経験)
- 2009年 電気通信大学(電気通信学部)卒業
(不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微分積分や物理と理工系の考え方を知ったのは大収穫)
- 2013年 イベント会社設立
(大学の先輩のイベント会社で修業まじおこしを学ぶ)
- 2014年 町田市議選2391票で初当選
(保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました)
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属会派 諸派(日本維新の会)

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ 会員
- ・一般社団法人町田青年会議所 OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長



重太郎：要望をかたちにするには、要望が法令や基準に適合しているか、予算の確保、そして地域住民の熱意などさまざまハードルがありますが、まずは地域要望をお届けて議論のテーブルにのせて行くことが大切だと思っています。



料金無料化に伴い、管理が中日本高速道路㈱から国土交通省に移りました。

発行：諸派

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おせき重太郎
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482



市民相談を随時受け付けております。定期購読(有料)申し込みもお待ちしております。

大地沢自然交流サイトと大戸緑地

～2023年4月、大地沢が変わる！？～

豊かな自然が体験できる町田市唯一の公共宿泊施設である、大地沢青少年センターは1978年のオープンから45周年を迎えようとしています。近年、コロナ禍や少子化の影響もあり利用者数減少が続いていました。そこで町田市は「民間活力を導入し、大地沢の魅力を活かした施設運営」を目指し重太郎もこれまで後押しをして来ました。（その結果、指定管理者制度を導入して民間活力を取り入れることになりました。）

2023年4月からNPO法人国際自然大学校が指定管理者として管理・運営することになり、名称も「大地沢青少年センター」から**大地沢自然交流サイト（愛称：Nature Factory 東京町田）**に変わります！

この指定管理者導入によって、大地沢は一体どのように変わっていくのでしょうか？2022年12月議会の一般質問をお伝え致します。

～指定管理者の国際自然大学校って？～

1983年に設立した民間の自然学校です。あくまで民間の「NPO（特定非営利活動）法人」で、文部科学省のいう「学校法人」としての学校ではありませんが、自然の中での体験を通して人を育てていく「学校」として活動しています。東京都柏江市にある本校・本部事務局の他、山梨をはじめとする全国に拠点を持って活動している団体です。

下記のような、様々な体験型の環境教育・野外教育プログラムを企画・実施し、「アウトフィッター（自然や人とのかわりの中で、人生を前向きに生きている人）を育成しています。

・通年型プログラム

- ・サマーキャンプなどの単発シーズンキャンプ（GW・夏・秋・冬・春）
- ・小中高校の授業や就学旅行等イベント内で実施する冒険教育プログラム
- ・企業研修棟にてチームビルディングなどの体験型研修



←国際自然大学校のHPはこちらです。



重太郎 大地沢自然交流サイトの指定管理者からの提案はどのようなものですか？

榎本副市長

年間を通して提供する新たなサービスとして、食材や道具を持ち込まずに楽しめる「手ぶらでバーベキュー」等のプログラムや、朝食のおにぎり、地域の野菜、お酒等の販売を行うとの提案がありました。また、新たな講座として、キャンプ初心者向けの「親子で初めてキャンプ」、避難場所の設営や少ない水で炊事を行う「防災キャンプ」等のキャンプ講座や、親子で楽しめるアウトドアクッキング教室、カカオ豆から作るチョコレート作り教室等の提案がありました。

重太郎：大地沢は地域の賑わいの拠点になる可能性があるため、議会を通じてさまざまな提案をして参りました。キッチンカーの導入（実現）、お酒を嗜めるようにする（2023年内実施予定）、高尾山へのハイキングイベント（今回提案）などもそうです。人口減少社会の中、先手先手で賑わい確保のための施策を打ち出していく必要があります。今後も町田市の西側地域の賑わい確保のため議会質問を通じて答弁を積み重ね、市民の声をカタチにして参ります。

諸派は、日本維新の会の所属の議員2名で構成している町田市議会内の政策グループです。しがらみのない市民に寄り添った立場で活動を続けて参ります。

発行：諸派

※QRコードはQRデンソーウェブの登録商標です。

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おせき重太郎
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

おせき重太郎



2022年12月号
サンのプレゼント号

↑現在の大地沢青少年センター
（ミニアスレチックもあります）

重太郎：大地沢の豊かな自然をどう活用していくのか？キーワードの一つに「体験」という言葉があります。工夫を凝らした様々なプログラムを通じて市民の皆様自然を体験して頂く、とても期待の持てる良い指定管理者が決まったと思っています。

～11月3日の“たいけん&たんけん大地沢”は大盛況！～

重太郎

11月3日に行われた「たいけん&たんけん大地沢」について、どのように評価していますか？

子ども生活部長

「たいけん&たんけん大地沢」につきましても、自然の中で様々な体験を楽しんでいただくイベントとして開催いたしました。ご出展いただいた市民団体等には、のこぎりで丸太を切る体験、竹細工体験、木の実や小枝などを使ったおもちゃ作り体験など、コンセプトに合わせて工夫を凝らした体験をご用意いただきました。また、当日はキッチンカーに加え、町田市消防団の消防車や、パトカー、ごみ収集車の「働くくるま」展示も行いました。

重太郎：11月3日の“たいけん&たんけん大地沢”は、大地沢の持つポテンシャルを存分に発揮したイベントとなりました。駐車場が満車になるというアクシデントもありましたが、多くの方が大地沢を訪れたということは、大地沢にそれだけ価値があるということであり、私は肯定的な評価をしています。知り合いの成瀬の方（子育て世代）が「町田にこんな場所があったのか」と驚きの声をあげたことが非常に印象に残っています。

完売したキッチンカー



働くくるまの展示



おもちゃ作り体験



～大地沢のお隣にある大戸緑地。差別化と連携こそ大切！～

大戸緑地とは…東京都が整備している都立公園です。平成2年度（1990年）から用地取得しており、32.4ha（東京ドーム7個分）の広さがあります。平成17年度（2005年）に策定した「都市計画公園・緑地の整備方針」では丘陵地の保全、水と緑のネットワークの形成を図る観点から重点公園に位置付けています。

重太郎

東京都が計画している大戸緑地の整備は（大地沢にとって）どのように影響すると考えていますか？

子ども生活部長

大戸緑地内のハイキングコース上に、トイレや四阿（あずまや）が整備される予定とのこと。より快適に大地沢と大戸緑地一帯の自然を楽しんでいただけるようになるかと考えています。東京都の整備が進むことで、より多くの方が、大地沢と大戸緑地を行き来されるようになるかと考えています。

重太郎

大地沢自然交流サイトと大戸緑地はどのように連携していくのでしょうか？

子ども生活部長

今後は、訪れた方が大地沢自然交流サイトと大戸緑地それぞれの施設、環境、サービスをどちらも楽しんでいただけるよう、相互利用について検討を進めて参ります。

重太郎

大戸緑地にもオートキャンプ場ができると聞いています。新しくできるオートキャンプ場に人が流れていく心配がありますが、大戸緑地と連携について「相互利用を検討する」との答弁があったが、市は連携についてどのように考えていますか？

子ども生活部長

具体的な時期は未定とのことですが、大戸緑地にオートキャンプ場が整備された後も引き続き、大地沢と大戸緑地、お互いの特徴を活かし、双方にとってメリットとなるような連携を検討して参ります。



おせき重太郎 プロフィール

- 1976年 埼玉県蕨市生まれ 日本一小さな市です。
- 1983年 茨城県船橋郡江戸崎町で育つ（自然豊かな場所です）
- 1995年 茨城県私立江戸川学園取手高卒業 高校は柔道部。まぐれで二段取得。
- 2000年 早稲田大学（社会科学部）卒業 就職氷河期（家業の手伝いに奮闘）
- 2005年 電子部品製造会社経営（29歳で経営者を経験）
- 2009年 電気通信大学（電気通信学部）卒業（不景気で苦しい毎日でした、社会人になってから微積分や物理と理工系の考え方を知ったのは大収穫）
- 2013年 イベント会社設立（大学の先輩のイベント会社で修業まちおこしを学ぶ）
- 2014年 町田市議選2391票で初当選（保守系で町田生まれでない当選は奇跡といわれました）
- 2018年 4016票のご支持を賜り2期目再選
- 2018年 建設常任委員長就任
- 2020年 文教社会常任委員長就任
- 2022年 5950票のご支持を賜り3期目再選

所属党派 諸派（日本維新の会）

議会役職等 前・文教社会常任委員長

所属団体

- ・東京町田東ロータリークラブ 会員
- ・一般社団法人町田青年会議所 OB
- ・町田市消防団第五分団第四部 副部長



↑大戸緑地に行ってきました。広い！

重太郎：大地沢と大戸緑地は隣接していますので連携しながらお互いの施設を楽しめる“差別化”の視点がとても大切です。今後、大戸緑地の整備に関して具体的な設計が固まる前に、町田市と緊密に情報交換をして頂き双方の施設の魅力を重なることなく楽しんで頂けるつくりにすることを願いました。

発行：諸派

※QRコードは併デンソーウェアの登録商標です。

連絡先：〒194-0211 町田市相原町879-4 担当：おせき重太郎
Mail: 10tarou0923@gmail.com Tel: 090-5751-0482

市民相談を随時受け付けております。定期購読（有料）申し込みもお待ちしております。



領 収 書 等 貼 付 用 紙

広報費	頁小計	911,856 円	備考	1/2 按分
$¥ 1,823,713 \div 2 = ¥ 911,856$				
26001				

領 収 書

町田市議会諸派 矢口まゆ 様

No.2047

発行日：2023.4.25

金額 ￥911,856 (税込)

但 ポスティング・チラシ印刷代として
上記正に領収いたしました。

内 訳 _____
 税抜金額 _____
 消費税等 _____

町田広告 合同会社
 〒194-0035
 東京都町田市忠生2-26-18-1F
 042-794-7963
 担当者：岩橋



支払日：3月20日

産みやすい、育てやすい、 育ちやすい町田へ

新年度を迎える季節となり、お子様の環境変化の多い時期かと思えます。
この時期に限らず、普段からお子様のためにさまざまなサポートをしていますよね。
通学、通園や授業に必要な物品の準備、各種行事の準備、
気温に合わせた洋服の準備であったり、送迎や日々の荷物の準備…。
また、手助けを必要とする時に、子どもの預け先がなく困る方もいると思います。
そんな日々の中で、園や学校、行政に対して「もっと○○だったら」
「どうして○○はだめなのだろう」と感じることや、
「まさか○○だなんて…」と困惑することもあると思います。
ですが、それらを議員や行政に話してくれる方は限られています。
行政を動かすためには、沢山の市民の声が必要です。
このチラシは、みなさんの声を集め、行政を動かす力にすために作成しました。
どうか、皆さんの力を貸してください！



矢口まゆ
39歳、町田市議会議員。北海道出身、二児の母。南町田在住。自身が立ち上げた子どもの事故予防地方議員連盟がマニフェスト大賞優秀賞、第4回 SafeKidsAwardを受賞。プレゼン資料を駆使した、これまでにない独自の議会提案スタイルと政策実現の実績がマニフェスト大賞エリア選抜に進出。

MESSAGE
メッセージ

JOIN US

党員募集



矢口まゆ
町田市議会議員



おげさき 重太郎
町田市議会議員



皆様の応援で、 町田にもっと維新の風を!!

日本維新の会の党員は、党の代表選挙にて
現職の議員や首長と同じ重さの一票を投じることができ、
党の運営に党員の皆様の意志を直接反映できる仕組みとなっています！
また、年に4回、機関紙をお届けさせていただきます。

党員費：年額2,000円(入党日～翌年3月末まで)

申込方法

オンラインでのお申し込みか、矢口がご自宅前までお伺いし手続きを
させていただく方法とどちらかお選びください。オンラインの場合は
QRコードからお申し込みいただき、ご自宅前へお伺いして良い場合は
は矢口までご連絡ください。



子育て中の困りごと、 解決させて！ 特集号

匿名大歓迎
皆様のご意見
大募集！

乳幼児

保育園

幼稚園

学校



町田市議会議員2期目
矢口まゆ

公式サイト
& ブログ



Twitter



発行：町田市議会市議会議員 矢口まゆ
発行日：2023年3月
MAIL: yagumayu7915@gmail.com
東京都町田市南町田1-4-9

中面をチェックして
意見を送っちゃおう



INDEX



行政を動かすためには、沢山の市民の声が必要です。
どうか、皆さんの力を貸してください！

小中学校に
関する
お困り事



1. 義務教育
なんでこんなに
金かかる!?



➡ くわしくは中面へ

2. 携帯の
持ち込みやけに
厳しくない?



➡ くわしくは中面へ

3. 学校の
荷物重すぎ
子が心配



➡ くわしくは中面へ

4. 宿題は
なんでナビマに
こだわるの?



➡ くわしくは中面へ

5. PTA
素敵な改革
広げよう



➡ くわしくは中面へ

6. 謎すぎる
ルール・校則
なんのため



➡ くわしくは中面へ

7. 諦めず
いじめ加害者
指導して



➡ くわしくは中面へ

園や学童に
関する
お困り事



8. 乳幼児
預け先なく
困り果て…



➡ くわしくは中面へ

9. 園庭を
夢見て○年
もう卒園



➡ くわしくは中面へ

10. 「もしかして…」
不安や心配
誰に言う?



➡ くわしくは中面へ

小中学校に関する お困り事



4. 宿題は なんでナビマに こだわるの？



3の理由が重い件とも関係がありますが、町田市では低学年もPC(Chromebook)を家庭にも持ち帰ります。持ち帰る大きな理由の一つがデジタル教材navimaの活用。町田市では学習の記録をとり、その記録に基づいた問題を出題するデジタル教材を導入しており、その活用のために自宅にPCを持ち帰る日があります。ですが、この教材については、使いにくい、操作に時間がかかってしまう、などの声も。学校側の視点だけでなく、家庭で子どもたちと生活をする皆さんからの声を反映し、今後の検討を進めてほしいという思いから、このデジタル教材に関するみなさんからのご意見を聞かせてください！

園や学童に関する お困り事



1. 義務教育 なんでこんなに 金かかる!?



標準服、体操服、その他学校指定品、修学旅行や遠足、授業で使う教材や水着など、学校教育に関わる金銭的負担は大きいんですよね。また、学校ごとに保護者が負担する金額が違い、負担感にも差があります。一体いくら保護者が負担しているのか、正確な費用を行政でも把握できず「隠れ教育費」とも言われる事も。最近は、市内統一デザインの標準服で購入費用を抑えたり、お下がりをしやすくしている自治体もあります。学校教育に関わる費用負担について、ぜひ率直なご意見をお聞かせください！

Point
一定の収入以下であれば「就学援助」を受けられます。お困りの方はインターネットで検索するか、学校教育部学務課：042-724-2176へお問合せください！

5. PTA 素敵な改革 広げよう



PTAはそもそも加入が任意であるのに、そのことが広く知らされていないか、入会しにくくても周囲が当たり前に入会していると入会せざるを得なかったり…。できる範囲でなら積極的に参加したいけれども、家庭の事情でPTAの役割をこなすのが難しいなんて事もあると思います。できる時に、できる人ができる事をやっていく組織にすることで、PTAの魅力が正しく伝わり、周囲が「私も参加したい」と思えたら素敵ですよね。PTAについて、ぜひご意見や実態を教えてください！

Point
町田市の生涯学習部では、「PTAをのぞいてみよう」という冊子を作成し、先進的な取り組みをしているPTAの紹介や、PTAの運営の際に必要な配慮、PTA活動の魅力などを発信しています。

8. 乳幼児 預け先なく 困り果て…



未就学児の子どもは預け先がなく、一人になる時間が持たない、病院に行けない、冠婚葬祭に行けないなど、困った経験はありませんか？ また、待機児童になってしまい働けなくなったり、仕事や介護、持病などがあっても、家庭で保育をしなければならなかったりするケースもあると思います。東京都では、シッターサービスの利用料金に対する補助を実施しています。町田市が「うちの市にもやらせてください」と言えば、市の費用負担はほとんどなくすぐに導入できますが、現在は導入していません。多摩地域でも導入自治体は増えています。みなさんの切なる声から、導入に向けた決定打となると信じています。子どもの預け先に困っている方、シッター利用への補助を必要とする方、ぜひ声を聞かせてください！

2. 携帯の 持ち込みやけに 厳しくない？



携帯電話の持ち込みは、小中学校ともに登下校時の安全確保のため等の理由があれば、学校に申請の上持ち込み可能なはずですが、実際にはハードルが高く持たせることができなかったり、学校に秘密で持たせたりする保護者の方も多いようです。帰宅時に親が家にいないケースや、塾や習い事に行かなければならないケース、また、登下校中に緊急通報が必要な場合も考えられます。申請のハードルを下げること、所持者に確実に申請してもらって登校後の管理体制を整えること、子ども向け設定の徹底を進めることなどが必要ではないでしょうか。携帯電話の持ち込みについて、お困りことやご要望がある方は、ぜひ教えてください。

6. 謎すぎる ルール・校則 なんのため



小中学校では、各学校で校長の権限のもとさまざまなルールが定められています。何のためにあるのかが分からないルールが存在したり、中にはルールが原因で学校に行くことが出来なくなる子もいます。寒くても暖かい服装をできなかったり、暑い時に涼しい服装をできなかったりすることも。ルールが厳しいことで保護者の方々に金銭的な負担がかかることもあります。保護者間で「これって変じゃない？」と話すことはあっても、それを学校に伝えたりするのはなかなかハードルが高いですよね。そこで、ぜひ皆さんの「どうして？」を教えてください。市内全域で理不尽なルールの見直しを進めています！

9. 園庭を 夢見て〇年 もう卒園



町田市では、地域によって土地の確保が難しい関係で、認可保育園においても園庭がない保育園が多く存在します。また、認可外であればほとんど園庭がないため、多くのご家庭が園庭のある保育園への入園を夢見ているのが現状です。普段お子さんの園で遊びに行っている公園の遊具は、お子さんの年齢にあった遊具でしょうか？ たくさんの乳幼児を数名の保育士で守るのに、危険を感じするような場所はありますか？ 公園に向かう道には不安はないでしょうか？ ぜひ、保育園における子どもたちの外遊びの充実について、ご意見やご要望をお聞かせください。市内の園で勤務している方々からのご意見もお待ちしております！

3. 学校の 荷物重すぎ 子が心配



Chromebook、国語の教科書とノート、水筒、ランドセル。これだけでも、通常3.5kgを超えてしまうようです。鞆箱や体操着、上靴など含めるとさらに重くなります。市議会の答弁では、体重の15%を超えるバックパックを背負うと首や肩、腰への痛みや違和感を訴える割合が優位に増えるという海外の研究結果について保健所長から説明がありました。それ以上の重さの荷物を持っているお子様も多いはず。小学校低学年はもちろん、高学年や中学生にとっても、重すぎる荷物は大変な課題です。皆さんのお子さんの普段の荷物の重さについてや、荷物の重さで困っていることなど、ぜひ声を聞かせてください！

7. 諦めず いじめ加害者 指導して



みなさんの大切なお子様、また大切なお子様のお友達がいじめに遭っていたら…。こんなに辛いことはありません。被害、加害の関係が明確な場合には、被害者が安心して学校に行ける環境にすることが最も優先される対応ですが、加害者が二度と同じことをしないために、加害者の今後のためにも、学校に限らず様々な機関と連携し、指導することが必要と考えます。加害者側の家庭が非協力的であるために、指導やカウンセリングなどの対応を加害者にできず、被害に遭った児童生徒や保護者ばかりが対応しているケースもあるようです。現在のいじめ対応に疑問を持つ、児童生徒、保護者の方は、是非ご意見をお聞かせいただけたらと思います。

10. 「もしかして…」 不安や心配 誰に言う？



まだ自分の気持ちや、その日の出来事をうまく言葉にできない年齢だからこそ、お子様の様子やふとした時に見えた園や学童の様子で不安になることもありますよね。施設を信頼してお子様を預けているからこそ、直接話していくことも多いと思います。例えば、施設内の様子で事故の危険を感じたり、子どもから聞いた話で気になることがあったり…。場合によっては虐待や不適切な保育があるかもと不安になる事もあると思います。勇気を出して施設や市に相談をしても、納得のいく調査をしてもらえなかったなどの経験はないですか？ そのような経験がある方の情報はもちろん、どこにも相談ができず今現在困っている方はお話を聞かせてください。